

令和6(2024)年度 一般選抜募集要項

コア試験・プラス試験・ 大学入学共通テスト利用入学者選抜

【重要】

- ・コア試験・プラス試験受験者は、「15 試験場(教室)での注意」「16 遅刻と別室受験」(41~43頁)を熟読のうえ、該当頁を印刷したものをコア試験・プラス試験当日に必ず持参してください。
- ・本要項の記載内容は変更となる場合があります。最新の情報は、本学ホームページに掲載する「入試制度の変更点」にてお知らせしますので、必ず出願前(入学検定料納付前)及び受験前にご確認ください。

出願には受験ポータルサイト「UCARO」への会員登録
が必要です。

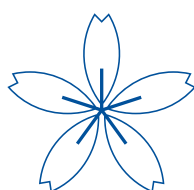
▶ <https://www.ucaro.net/>



Web出願のみの受付となります。

学習院大学ホームページにアクセスしてください。

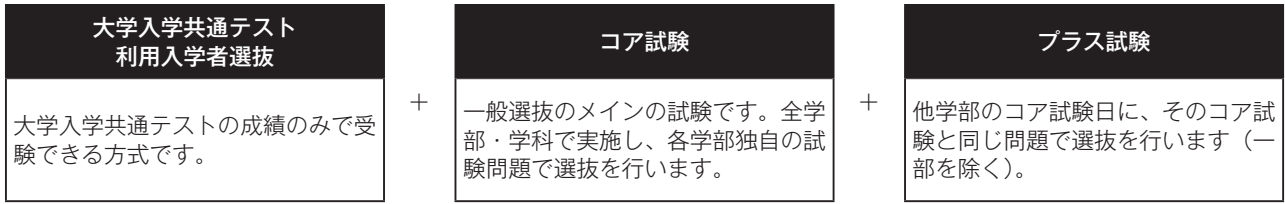
▶ [https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/
index.html](https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/index.html)



学習院大学
GAKUSHUIN UNIVERSITY

1. 令和6（2024）年度一般選抜

3つの試験区分があり、多くの学科で複数回の受験が可能です。



一般選抜実施学科・募集人員一覧

学部	学科	大学入学共通テスト 利用入学者選抜	コア試験	プラス試験
法学部	法学科	15名	150名	15名
	政治学科	15名	120名	15名
経済学部	経済学科	4科目型10名・6科目型10名	130名	20名
	経営学科	-	130名	15名
文学部	哲学科	5名	55名	-
	史学科	5名	55名	-
	日本語日本文学科	-	75名	-
	英語英米文化学科	10名	70名	-
	ドイツ語圏文化学科	3名	30名	-
	フランス語圏文化学科	3名	35名	-
	心理学科	-	60名	5名
理学部	教育学科	3名	25名	5名
	物理学科	-	35名	7名
	化学科	5名	35名	-
	数学科	-	34名	6名
国際社会科学部	生命科学科	3教科4科目型5名・4教科6科目型5名	35名	-
国際社会科学部	国際社会科学科	5名	80名	15名

《大学入学共通テスト利用入学者選抜について》

各学部・学科において指定する大学入学共通テストの教科・科目の成績の総合点により合否を判定します。全国の受験生により広く受験機会を提供するとともに、従来のコア試験・プラス試験では対象としていなかった科目も取り入れて受験生の実力を更に幅広い視点から測ることで、これまで以上に多様な能力や価値観を持った学生が集まる環境を目指しています。

《プラス試験のメリット》

＜法学部及び経済学部＞

ほぼ同じ科目でコア試験・プラス試験の両方を受験することができます。

＜文学部（心理学科及び教育学科）＞

プラス試験は、「数学」（数学Ⅲを含む）、「英語」及び「理科」の3科目となり、理系型学習者にも文学部入学のチャンスが開かれます。

※哲学科、史学科、日本語日本文学科、英語英米文化学科、ドイツ語圏文化学科及びフランス語圏文化学科は、プラス試験を実施しません。

＜理学部（物理学科及び数学科）＞

物理学科プラス試験は、所定の英語資格・検定試験（4技能）の成績を提出することで受験可能となり、筆記試験は「数学」及び「理科」の2科目です（英語資格・検定試験（4技能）の成績の得点換算及び英語の筆記試験は実施しません）。また、数学科プラス試験は、「理科」の試験を実施せず、「数学」及び「英語」の2科目受験となります。

※化学科及び生命科学科は、プラス試験を実施しません。

＜国際社会科学部＞

所定の英語資格・検定試験（4技能）の成績を提出することで、国際社会科学部プラス試験が受験可能になります。

なお、プラス試験の「英語」は、外部の英語資格・検定試験（4技能）の成績を得点に換算するため、筆記試験はありません（筆記試験は「国語」及び「地理歴史・公民・数学（選択）※地理を除く」の2科目です）。

※試験科目や募集人員など試験の詳細は、試験概要をご確認ください（19～20頁を参照）。

2. 一般選抜日程カレンダー

- ・コア試験、プラス試験及び大学入学共通テスト利用入学者選抜は、それぞれ併願可能です。ただし、同日に実施されるコア試験とプラス試験を併願することはできません。
- ・各試験区分内で複数学部を併願することも可能です。なお、法学部、経済学部及び文学部のコア試験では、第二志望学科制度があります（21頁参照）。
- ・大学入学共通テスト利用入学者選抜では、複数学科を併願することも可能です。また、経済学部経済学科は4科目型と6科目型、理学部生命科学科は3教科4科目型と4教科6科目型を、それぞれ併願することも可能です。

学部	法学部			経済学部			文学部			理学部			国際社会科学部				
	共通 テスト	コア 試験	プラス 試験	共通 テスト	コア 試験	プラス 試験	共通 テスト	コア 試験	プラス 試験	共通 テスト	コア 試験	プラス 試験	共通 テスト	コア 試験	プラス 試験		
1月	6日	土	出願開始														
	12日	金	出願締切		出願締切		出願締切		出願締切		出願締切		出願締切		出願締切		
	13日	土	共通テスト		共通テスト		共通テスト		共通テスト		共通テスト		共通テスト		共通テスト		
	14日	日	共通テスト		共通テスト		共通テスト		共通テスト		共通テスト		共通テスト		共通テスト		
	22日	月	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切	出願締切		
2月	6日	火		試験		試験											
	7日	水							試験		試験						
	8日	木															
	9日	金							試験				試験				
	10日	土	試験												試験		
	11日	日				試験								試験			
	12日	月															
	13日	火															
	14日	水															
	15日	木			合格発表	合格発表											
	16日	金															
	17日	土															
	18日	日	合格発表	合格発表	合格発表					合格発表	合格発表	合格発表	合格発表	合格発表	合格発表		
	19日	月	合格発表	合格発表	合格発表					合格発表	合格発表	合格発表	合格発表	合格発表	合格発表		
	20日	火				合格発表							合格発表	合格発表	合格発表		
21日	水	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間			
22日	木	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間			
23日	金	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間			
24日	土	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間			
25日	日	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間			
26日	月	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間			
27日	火	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間			
28日	水	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間			
29日	木	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間	手続期間			
3月	1日	金															
	2日	土															
	3日	日															
	4日	月															
	5日	火	繰上げ①					繰上げ①					繰上げ①	繰上げ①			
	6日	水	手続期間					手続期間				繰上げ①	手続期間	手続期間			
	7日	木															
	8日	金															
	9日	土															
	10日	日															
	11日	月															
	12日	火															
	13日	水															
	14日	木	繰上げ②					繰上げ②					繰上げ②	繰上げ②			
	15日	金	手続期間					手続期間					繰上げ②	繰上げ②			
16日	土																
17日	日																
18日	月																
19日	火	延納締切															
20日	水																
21日	木																
22日	金																
23日	土																
24日	日																
25日	月	繰上げ③					繰上げ③					繰上げ③	繰上げ③				
26日	火	手続期間					手続期間					繰上げ③	手続期間				
27日	水																
28日	木																
29日	金																
30日	土																
31日	日																

アドミッション
ポリシー

試験概要

出願

受験

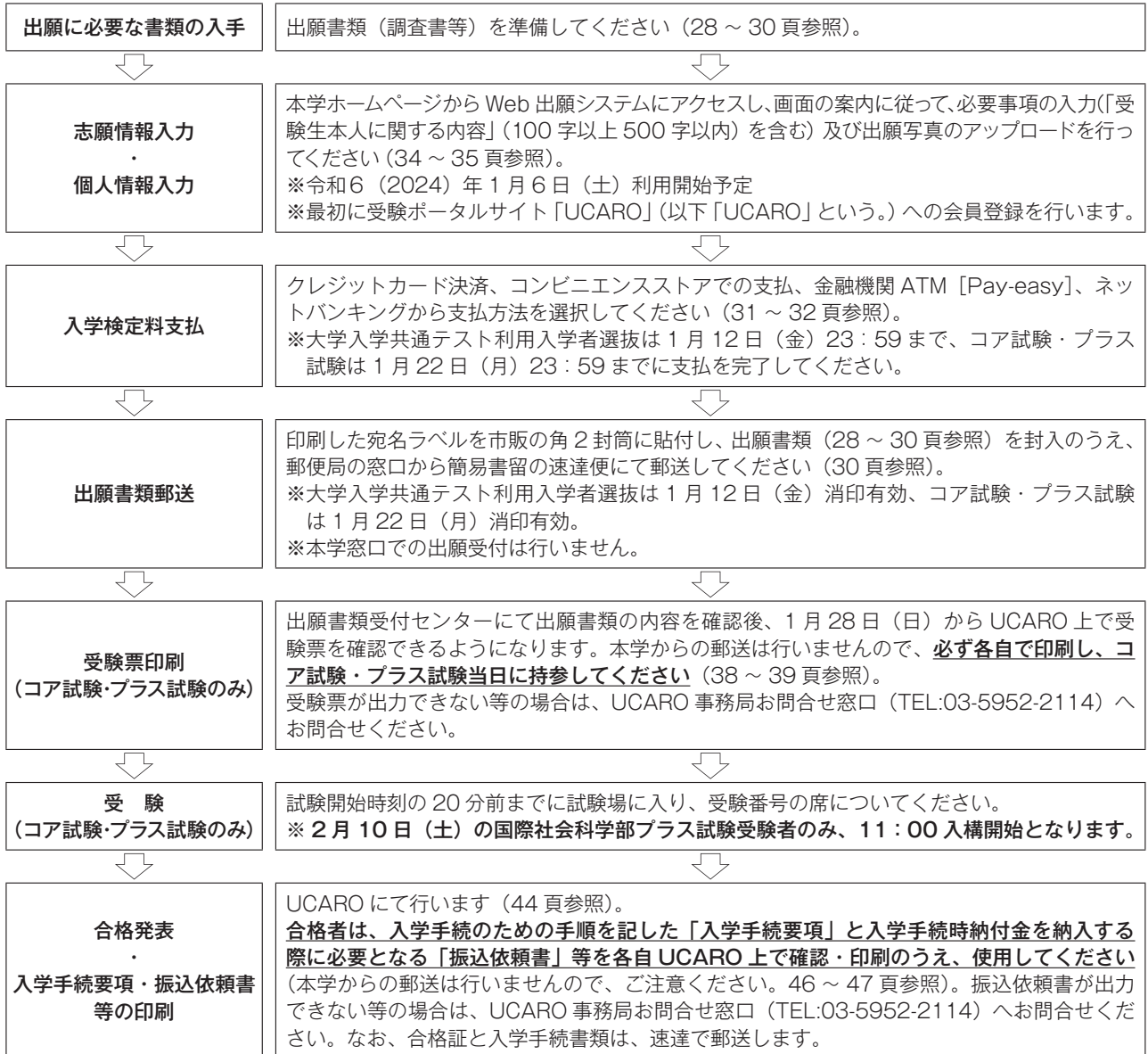
合格発表

入学手続

その他

Q & A

3. 出願から合格発表までの流れ



4. 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価

Web 出願時に、100字以上500字以内で「受験生本人に関する内容」の入力が必要です。受験生本人に関するものであれば、どのような内容でも結構です（27頁参照）。なお、入力内容は、受験生の入学後の学びをサポートする際に参考とするものであり、可否判定には使用しません。

5. UCARO（ウカロ）

一般選抜の出願にあたって UCARO への会員登録（無料。随時登録可能）が必須です。UCARO への会員登録により、Web 出願の際の入力作業が軽減されるとともに、出願手続状況や受験番号の確認、**受験票（コア試験・プラス試験のみ）の出力**、試験当日の試験実施情報（天候、交通事情による試験時間の変更等）の受信、合否照会、「**入学手続要項**」・「**振込依頼書**」・「**1年次履修希望外国語届について**」・**宛名ラベルの出力**及び成績照会（コア試験・プラス試験不合格者のみ）が可能となります。

※登録方法等の詳細は、36～37頁を参照。

6. 「高等教育の修学支援新制度」（授業料等減免）

本学は、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）（以下「高等教育の修学支援新制度」という。）による**授業料等減免の対象校として認定されています**（51頁参照）。授業料等減免に関する申請手続については、入学後に案内を行いますので、同制度の利用希望者であっても、合格者は一律に本要項（46～47頁参照）及び入学手続要項に沿って入学手続を完了してください。

7. 個人情報の取扱い

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。

出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、「入学試験の実施」、「合格発表」、「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、本学における「入学者選抜方法の検討」、「教育改善のための調査・研究」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画）」、「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

8. 志願者数速報

本学では、一般選抜の志願者数速報について、本学ホームページでお知らせしています。

1月12日（金）以降、毎日夕刻に更新します（土・日・祝日を除く）。

9. 試験当日（コア試験・プラス試験のみ）

コア試験・プラス試験当日に天候不順、交通機関の大規模な混乱等不測の事態が生じた場合の対応は、UCAROからのメッセージ送信及び本学ホームページにてお知らせします。

アドミッション
ポリシー

試験
概要

出
願

受
験

合
格
発
表

入
学
手
続

そ
の
他

Q
&
A

令和6（2024）年度 一般選抜募集要項

目次

INFORMATION	1
アドミッション・ポリシー	6

試験概要

1-1. 令和6（2024）年度一般選抜（コア試験・プラス試験）概要	19
1-2. 令和6（2024）年度一般選抜（大学入学共通テスト利用入学者選抜）概要	23

出願

2. 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価	27
3. 出願資格	27
4. 出願期間	27
5. 出願書類	28
6. 出願書類の郵送	30
7. 入学検定料	31
8. 出願上の注意	32
9. 受験・就学時に配慮を必要とする場合	33
10. 出願手順（Web出願）	34
11. UCARO（ウカロ）	36

受験

12. 受験票の印刷（コア試験・プラス試験のみ）	38
13. 試験会場（コア試験・プラス試験のみ）	39
14. 構内案内図（コア試験・プラス試験のみ）	40
15. 試験場（教室）での注意（コア試験・プラス試験のみ）	41
16. 遅刻と別室受験（コア試験・プラス試験のみ）	43
17. 感染症にかかった際の注意（コア試験・プラス試験のみ）	43

合格発表

18. 合格発表	44
----------	----

入学手続

19. 入学手続	46
20. 納付金	48

その他

21. 奨学金	49
22. 在留資格の取得	52
23. 入学検定料の返還	52

Q&A

24. Q&A	53
---------	----

様式集	57
近隣の各駅（JR目白駅以外）から学習院大学への案内図	60
お問合せ先一覧	61

学習院大学 アドミッション・ポリシー

学習院大学は、大学全体の理念・目的を、以下のとおり定めています。

「学習院大学は、精深な学術の理論と応用とを研究教授し、高潔な人格及び確乎とした識見並びに健全で豊かな思想感情を有する、文化の創造発展と人類の福祉に貢献する人材を育成することを目的とする。」

これを具現化するために、全ての学部・学科、研究科・専攻において、教育研究上の目的及び教学に関わる3つの方針（卒業認定・学位授与の方針：ディプロマ・ポリシー、教育課程編成・実施の方針：カリキュラム・ポリシー、入学者受入れの方針：アドミッション・ポリシー）を、別に定めています。

※ ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/about/policy/index.html>

アドミッション・ポリシー

学習院大学では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、各学部・学科及び研究科・専攻で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

法学部

法学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

法学科

法学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 幅広い教養と専門知識を修得するための基盤となるよう、高等学校卒業相当の学力を有している。
2. 自分の考えを伝え、他者の考えを理解するための前提として、高等学校卒業相当の国語及び外国語等の知識を備えている。
3. 深い洞察力と論理的思考力を養うために、高等学校卒業相当の数学・地理歴史・公民等の知識を備えている。

（思考・判断・表現）

4. 物事を多面的に分析した上で、様々な意見を理解し、自らの考えにつき積極的に表現することができる。

（関心・意欲・態度）

5. 社会の諸活動・諸現象に関心を持ち、自分なりの問題意識をもって物事を主体的に分析するとともに、他者の考えを理解しようとする意欲・態度を有している。

政治学科

政治学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 幅広い教養と専門知識を修得するための基盤となるよう、高等学校卒業相当の学力を有している。
2. 自分の考えを伝え、他者の考えを理解するための前提として、高等学校卒業相当の国語及び外国語等の知識を備えている。
3. 深い洞察力と論理的思考力を養うために、高等学校卒業相当の数学・地理歴史・公民等の知識を備えている。

（思考・判断・表現）

4. 物事を多面的に分析した上で、様々な意見を理解し、自らの考えにつき積極的に表現することができる。

（関心・意欲・態度）

5. 社会の諸活動・諸現象に関心を持ち、自分なりの問題意識をもって物事を主体的に分析するとともに、他者の考えを理解しようとする意欲・態度を有している。

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

入学者選抜ごとの評価項目

法学部

入学者選抜ごとに、以下のとおり評価項目を取扱います。

※入学者に期待する能力を、◎＝非常に重要、○＝重要、で表示

入学者選抜	選抜方法	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性を 持って多様 な人々と協 働して学ぶ 態度	備考
一般選抜（コア試験）	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（プラス試験）	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（大学入学共通 テスト利用入学者選抜）	大学入学共通テスト	◎	○		
学校推薦型選抜（指定校）	調査書	◎		○	出席回数や学習状況を本学入学後の勉学意欲について評価する際の参考にします。
	推薦書	○	○	◎	高等学校等における諸活動に関する記載から、主に主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価します。
	志望理由（志願票裏面）			◎	本学入学後の勉学意欲および本学部への適性について評価します。
	英語資格・検定試験	◎			
学校推薦型選抜（公募制） ※政治学科のみ実施	調査書	◎		○	出席回数や学習状況を本学入学後の勉学意欲について評価する際の参考にします。
	推薦書	○	○	◎	高等学校等における諸活動に関する記載から、主に主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価します。
	志望理由書			◎	本学入学後の勉学意欲および本学部への適性について評価します。
	活動報告書			◎	高等学校等における諸活動に関する記載から、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度について評価します。
	英語資格・検定試験	◎			
	英語問題	◎	○		
	論述問題	○	◎		
「外国高等学校出身者」 および「海外帰国生徒」 対象入学	面接	○	○	◎	
	志願票②（本学で何を 学びたいのか、海外生 活で何をえたのか等）			◎	本学入学後の勉学意欲および本学部への適性について評価します。
	日本の高等学校の調査 書	◎		○	出席回数や学習状況を本学入学後の勉学意欲について評価する際の参考にします。
	外国学校の成績証明書	◎			
	資格証書	◎			
	小論文（日本語）	○	◎		
編入学	面接（日本語）	○	○	◎	
	志望理由（志願票裏面）			◎	本学入学後の勉学意欲および本学部への適性について評価します。
	筆記試験	◎	◎		
	面接		○	◎	

経済学部

経済学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

経済学科

経済学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 身近な経済・社会問題に対して、知識や情報をもって、一貫した筋道を立てて考察することができる。
3. 与えられた課題や資料の内容を正確に読み取った上で、考えをまとめ、的確に発信し、表現することができる。
4. 科学、芸術、自然、文化、スポーツなど幅広い分野に関心を持ち、多様な価値観を認めた上で、自らの考えを相手に伝えることができる。

（関心・意欲・態度）

5. 経済学に関心があり、その専門知識や経験を会得し、日常生活や社会において活かしたいという意欲がある。
6. 歴史、政治、地理、言語など、経済と関わりがある幅広い分野に関心がある。
7. 積極的に他者とコミュニケーションをとることによって、相互理解に努めようとする意欲がある。

経営学科

経営学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 身近な企業の活動、経済、政治、社会の動きに対して、正確な知識や情報を収集し、一貫した筋道を立てて思考する力を備えている。
3. 与えられた課題や資料の内容を正確に読み取った上で、考えをまとめ、的確に発信し、表現する力を持っている。

（関心・意欲・態度）

4. 経営学に関心があり、その専門知識や経験を会得し、日常生活や社会において活かしたいという意欲がある。
5. 科学、芸術、自然、文化、スポーツなど幅広い分野に関心を持ち、世界各地で共通する価値とともに多様な存在を受け入れることができる。
6. 積極的に他者とコミュニケーションをとり、相互理解に努める意欲があり、柔軟性のある思考をすることができる。

入学者選抜ごとの評価項目

経済学部

入学者選抜ごとに、以下のとおり評価項目を取扱います。

※入学者に期待する能力を、◎＝非常に重要、○＝重要、で表示

入学者選抜	選抜方法	知識技能	思考力判断力表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	備考	
一般選抜（コア試験）	筆記試験	○	○		本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断する	
一般選抜（プラス試験）	筆記試験	○	○		本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断する	
一般選抜（大学入学共通テスト利用入学者選抜）	大学入学共通テスト	○	○		本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断する	
学校推薦型選抜（指定校）	調査書	◎	◎	◎	本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを確認する	
	推薦書	○	○	○	受験者の人と成りについて客観的な見解を得る	
	志望理由（志願票裏面）		◎	◎	志望理由と本学で提供する教育プログラムとの適合性を判断する	
	英語資格・検定試験	○				
学校推薦型選抜（公募制）	調査書	○	○	○	本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断する	
	推薦書	○	○	○	受験者の人と成りについて客観的な見解を得る	
	志望理由書		◎	◎	志望度の高さとともに、志望理由と本学の教育プログラムとの適合性を判断する	
	活動報告書	◎		◎	課外活動や社会活動など、学力試験だけでは評価しにくい資質や能力を判断する	
	英語資格・検定試験	○	○			
	小論文			◎	◎	本学での学びに必要な基礎学力を有しているか、自分の考えをまとめる能力を有しているかどうかを判断する
	面接			◎	◎	他者と協働するコミュニケーション能力と自分の考えを表現する力を判断する
「外国高等学校出身者」および「海外帰国生徒」対象入学	志願票②（本学で何を学びたいのか、海外生活で何を果たしたのか等）		◎	◎	志望理由と本学で提供する教育プログラムとの適合性とともに、当該受験者の海外経験が学部の多様性や活性化に与える効果を判断する	
	日本の高等学校の調査書	◎	○	○	本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断する	
	外国学校の成績証明書	◎	○	○	本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断する	
	資格証書	◎				
	外国語（英文和訳）	◎	◎			
	面接（日本語）			◎	◎	他者と協働するコミュニケーション能力と自分の考えを表現する力を判断する
外国人留学生入学試験	志願票（志望理由、学習計画等）		◎	◎	本学での学びに必要な基礎学力とともに、志望理由と本学で提供する教育プログラムとの適合性を判断する	
	日本留学試験	◎			日本語での基礎学力を判断する	
	面接（日本語）			◎	◎	日本語で自分の考えを表現するコミュニケーション能力、協働して学ぶ態度を判断する
編入学	志望理由（志願票裏面）		○	○	志望理由と本学部で提供する教育プログラムとの適合性を判断する	
	筆記試験	◎	◎		本学での学びに必要な基礎学力を有しているかどうかを判断する	
	面接			◎	◎	他者と協働するコミュニケーション能力と自分の考えを表現する力を判断する

アドミッション・ポリシー
試験概要
出願
受験
合格発表
入学手続
その他
Q & A

文学部

文学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

哲学科

哲学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 自身の見地から物事を論理的に考え、その内容、過程、結果などを的確に表現し、伝えることができる。

（関心・意欲・態度）

3. 哲学・思想史と美学・美術史の諸問題に、授業内容の修得にとどまらず、自発的に関心を持ち、その関心をより深めるために学問、調査、研究を行う意欲がある。

史学科

史学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

（思考・判断・表現）

2. 先入観なく、人間社会の多様なあり方を認識し、あくまで証拠（史資料）に基づいて合理的に判断し、その結果を論理的に説明できる。

3. 社会で起こっている諸現象に対して、日常的に証拠を考えたり、その現象が起こる理由や影響を考えたりする習慣を高校生らしい感性で身につけている。

（関心・意欲・態度）

4. 自らの研究課題を見つけるため、高等学校の授業の他、自発的な読書や博物館等の見学、ボランティアなどの課外活動を積極的に行い、過去の歴史的な社会のみならず、現代社会の諸現象への問題意識を持っている。

日本語日本文学科

日本語日本文学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

2. 教科書だけでなく、興味のあることについて読書をする習慣を養っている。

（思考・判断・表現）

3. 高等学校までの履修内容のうち、特に、「国語表現Ⅰ、Ⅱ」「国語総合」「現代文」「古典」「古典講読」などを通じて、日本語・日本文学・日本文化・日本語教育について、深い興味と関心を持っているとともに、話す・聞く・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な能力を身につけている。

4. 高等学校までの英語などの外国語教育をいかして、世界と交流する自覚を持っている。

（関心・意欲・態度）

5. 日本語・日本文学・日本文化・日本語教育に関する現代的、国際的、あるいは歴史的な諸問題について、気になることを発見したら、図書館やインターネットなどを活用して、自主的な学習に取り組む意欲がある。

6. 収集した知識や情報をもとに、論理的に考察して、その結果を説明することができる。

アドミッション・ポリシー
試験概要
出願
受験
合格発表
入学手続
その他
Q & A

英語英米文化学科

英語英米文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 身近な社会問題に対して主体的に関心を持ち、知識や情報を基に論理的に考え、その判断を具体的に表現できる。

(関心・意欲・態度)

3. 英語スキルに関して強い向上心を持つとともに、英語圏社会・文化と関わる領域で卒業後の希望・進路に合わせて具体的な目標を定め、持続的・継続的にトレーニングを実行できる。

ドイツ語圏文化学科

ドイツ語圏文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 現代社会において身近に見られる言語・文化に関係する事柄や社会的問題について関心を持ち、情報を積極的に求め、自分なりの思考を展開することができる。

3. 与えられた情報の内容の概略を適切にまとめ、それに対する自らの考えを明確に筋道をたてて説明することができる。

(関心・意欲・態度)

4. ドイツ語圏の言語・文化・社会事情について強い関心を持ち、さらにヨーロッパや世界情勢と関連させて考えようとする意欲がある。

5. 他者の意見に耳を傾け、積極的にコミュニケーションをとる姿勢がある。

フランス語圏文化学科

フランス語圏文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 高等学校の国語、とくに現代文において、文学作品に偏らず、社会・政治・哲学的内容をもった批評文を読み解き、その論の妥当性を判断し、自分の考えを言葉で表現することができる。

(関心・意欲・態度)

3. フランス語圏のみならず、広く外国の文化現象に対して好奇心を持ち、日常的な読書などを通じて、その好奇心を積極的に深める習慣を持っている。

心理学科

心理学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 科学的思考を用いることができる。
 3. 自分の見方・考え方を相対化することができ、その上で相手に伝えることができる。
 4. 心に対する一般的な見方や個人の経験に根ざした先入観にとらわれずに、心理に関わる問題について考えることができる。
- (関心・意欲・態度)
5. 人間とその心に対する純然たる興味・関心を持っている。
 6. 個人や社会が抱える心理的問題の解決を通じて、社会へ貢献する志向を持っている。

教育学科

教育学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、地理歴史・公民・数学について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している（一般選抜コア）。
2. 高等学校までの履修内容のうち、外国語、数学、理科について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している（一般選抜プラス）。
3. 学校教育を中心とした教育的事象に強い関心を持ち、教育学科で学ぶために必要な高等学校卒業相当の知識を有している（学校推薦型選抜（指定校・公募制）及び内部進学）。
4. 高等学校までの履修内容のうち、国語、英語、地理歴史・公民、数学、理科について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している（共通テスト）。

(思考・判断・表現)

5. 事象を多角的に考察し、的確に判断し、自分の考えを他者に明確に伝えることができる能力を有している。

(関心・意欲・態度)

6. 教育や社会に対する知的好奇心があり、将来教育活動に関して取り組もうとする意欲と、他者と積極的に協働しながら問題解決しようとする態度を有している。

アドミッション・
ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

入学者選抜ごとの評価項目

文学部

入学者選抜ごとに、以下のとおり評価項目を取扱います。

※入学者に期待する能力を、◎＝非常に重要、○＝重要、で表示

入学者選抜	選抜方法	知識技能	思考力判断力表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	備考
一般選抜（コア試験）	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（プラス試験） ※心理、教育学科のみ実施	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（大学入学共通テスト利用入学者選抜）	大学入学共通テスト	◎	◎		
学校推薦型選抜（指定校）	調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況などを見る
	推薦書	○		○	
	志望理由（志願票裏面）	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性などを見る
	英語資格・検定試験 ※英語英米文化学科のみ	◎			
学校推薦型選抜（公募制）	口頭試問 ※英語英米文化学科以外で実施	○	◎	◎	
	調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況などを見る
	推薦書	○		○	
	志望理由書	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性などを見る
「外国高等学校出身者」および「海外帰国生徒」対象入学	小論文	○	◎		
	面接	○	◎	◎	
	志願票②（本学で何を学びたいのか、海外生活で何を得たのか等）	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性、海外での学習成果などを見る
	日本の高等学校の調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況などを見る
	外国学校の成績証明書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況などを見る
	資格証書	◎			
	外国語	◎	◎		
	日本語	◎	◎		
外国人留学生入学試験	小論文（日本語）	○	◎		
	面接（日本語）	○	◎	◎	
	志願票（志望理由、学習計画等）	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性などを見る
	筆記試験	◎	◎		
編入学	面接	○	◎	◎	
	志望理由（志願票裏面）	◎	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性などを見る
	外国語に関する既取得資格等記入票	◎			
	現在（2年次）履修中の科目記入票	◎			
	筆記試験	◎	◎		

理学部

理学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

物理学科

物理学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 科学の基本となる考え方や基礎的な知識を持っている。
2. 物理学分野についての能力や知識がある。

（思考・判断・表現）

3. 論理的に考えることができ、自然や数理の世界を観察できる。
4. 幅広い自然科学の知識に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝えることができる。

（関心・意欲・態度）

5. 実験や計算をすることに積極的で、熱意と好奇心にあふれている。
6. 理科系の分野だけでなく、語学や国語にも力を入れ、幅広い分野に関心がある。

化学科

化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 科学の基本となる考え方や基礎的な知識を持っている。
2. 化学分野についての能力や知識がある。

（思考・判断・表現）

3. 論理的に考えることができ、自然や数理の世界を観察できる。
4. 幅広い自然科学の知識に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝えることができる。

（関心・意欲・態度）

5. 自分の手を動かし、実験や計算をすることに積極的で、熱意と好奇心にあふれている。
6. 理科系の分野だけでなく、語学や国語にも力を入れ、幅広い分野に関心がある。

数学科

数学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

（知識・技能）

1. 科学の基本となる考え方や基礎的な知識を持っている。
2. 高等学校で学ぶ数学分野についての能力や知識がある。

（思考・判断・表現）

3. 自分の頭でしっかりと物を考え、自分の目で自然や数理の世界を観察できる。
4. 定理や公式の本質を理解し、基本に立ち戻って考えることで未知の問題に対処できる。

（関心・意欲・態度）

5. 自分の手を動かし、実験や計算をすることに積極的で、熱意と好奇心にあふれている。
6. 理科系の分野だけでなく、幅広い分野に関心がある。

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

アドミッション・ポリシー
試験概要
出願
受験
合格発表
入学手続
その他
Q & A

生命科学科

生命科学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 科学の基本となる考え方や基礎的な知識を持っている。
2. 生命科学分野についての能力や知識がある。

(思考・判断・表現)

3. 自分の頭でしっかりと物を考え、自分の目で自然や数理の世界を観察できる。
4. 幅広い自然科学の知識に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝えることができる。

(関心・意欲・態度)

5. 自分の手を動かし、実験や計算をすることに積極的で、熱意と好奇心にあふれている。
6. 理科系の分野だけでなく、語学や国語にも力を入れ、幅広い分野に関心がある。

入学者選抜ごとの評価項目

理学部

入学者選抜ごとに、以下のとおり評価項目を取扱います。

※入学者に期待する能力を、◎＝非常に重要、○＝重要、で表示

入学者選抜	選抜方法	知識技能	思考力判断力表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	備考
一般選抜（コア試験）	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（プラス試験） ※物理、数学科のみ実施	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（大学入学共通テスト利用入学者選抜） ※化、生命科学科のみ実施	大学入学共通テスト	◎	◎		
学校推薦型選抜（指定校）	調査書	◎		○	高等学校での学習成果および出席状況を見る。
	推薦書	○		○	
	志望理由（志願票裏面）		○	◎	今後の目標、勉学意欲、協働して学ぶ態度等を見る。
	口頭試問	○	◎		
学校推薦型選抜（公募制）	調査書	◎		○	高等学校での学習成果および出席状況を見る。
	推薦書	○		○	
	志願理由書		○	◎	今後の目標、勉学意欲、協働して学ぶ態度等を見る。
	筆記試験	◎	◎		
	面接	◎	◎		
「外国高等学校出身者」および「海外帰国生徒」対象入学	志願票②（本学で何を学びたいのか、海外生活で何を得たのか等）		○	◎	海外経験で得たもの、今後の目標、勉学意欲、協働して学ぶ態度等を見る。
	日本の高等学校の調査書	○		○	高等学校での学習成果および出席状況を見る。
	外国学校の成績証明書	○		○	高等学校での学習成果および出席状況を見る。
	資格証書	◎			
	筆記試験	◎	◎		
	面接	○	○	◎	
編入学	志望理由（志願票裏面）		○	◎	今後の目標、勉学意欲、協働して学ぶ態度等を見る。
	筆記試験	◎	◎		
	口頭試問	◎	○	◎	

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

アドミッション・ポリシー
試験概要
出願
受験
合格発表
入学手続
その他
Q & A

国際社会科学部

国際社会科学部では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 国際的なビジネスの場で活躍するために必要な語学力を習得する前提として、高等学校卒業相当の国語及び外国語等の知識を有している。
2. 社会科学の分野に関する専門的教養を身につけ、基本的な研究手法を会得する前提として、高等学校卒業相当の数学・地理歴史・公民等の知識を幅広く備えている。

(思考・判断・表現)

3. 高等学校までの知識を用い、新聞、書籍、その他のメディアで広く発信されている国際社会の多様な話題について、データや資料に基づき客観的に要旨をとらえることができる。
4. 高等学校までの知識を用い、新聞、書籍、その他のメディアで広く発信されている国際社会の多様な話題について、異なる価値観を持つ人々の考えや意見を理解することができる。
5. 高等学校までの知識を用い、新聞、書籍、その他のメディアで広く発信されている国際社会の多様な話題について、自分の考えや意見をわかりやすく表現することができる。

(関心・意欲・態度)

6. 新聞、書籍、その他のメディアで発信されている国際社会の多様な話題に関心がある。
7. グローバル化する現代で、積極的に国際的な環境に身を置いて活躍の場を見つけたい、世界の様々な国の出身者と協力して働きたいという意欲がある。
8. 英語にふれる時間を十分にとっている。

入学者選抜ごとの評価項目

国際社会科学部

入学者選抜ごとに、以下のとおり評価項目を取扱います。

※入学者に期待する能力を、◎＝非常に重要、○＝重要、で表示

入学者選抜	選抜方法	知識技能	思考力判断力表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	備考
一般選抜（コア試験）	筆記試験	◎	◎		
一般選抜（プラス試験）	筆記試験	◎	◎		
	英語資格・検定試験	◎			
一般選抜（大学入学共通テスト利用入学者選抜）	大学入学共通テスト	◎	◎		
総合型選抜（A O）	志望理由書		○	◎	本学入学後の勉学意欲、本学部への適性、協働して学ぶ態度などを見ます。
	大学4年間の計画表		○	◎	本学入学後の学修や海外研修に関する意欲、計画性などを見ます。
	英語資格・検定試験	◎			
	筆記試験	◎	◎		
	口頭試問	◎	○	◎	
学校推薦型選抜（指定校）	調査書	◎		○	高等学校での学習成果、出席状況などを見ます。
	推薦書	○		○	
	志望理由書		○	◎	本学入学後の勉学意欲、本学部への適性、協働して学ぶ態度などを見ます。
	大学4年間の計画表		○	◎	本学入学後の学修や海外研修に関する意欲、計画性などを見ます。
	英語資格・検定試験	◎			
	口頭試問	◎	○	◎	
学校推薦型選抜（公募制）	調査書	◎		○	高等学校での学習成果、出席状況などを見ます。
	推薦書	○		○	
	志望理由書		○	◎	本学入学後の勉学意欲、本学部への適性、協働して学ぶ態度などを見ます。
	大学4年間の計画表		○	◎	本学入学後の学修や海外研修に関する意欲、計画性などを見ます。
	英語資格・検定試験	◎			
	筆記試験	◎	◎		
	口頭試問	◎	○	◎	

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

1-1 令和6（2024）年度一般選抜（コア試験・プラス試験）概要

学部	試験区分	学科	募集人員	出願期間	試験日・時間割					
法学部	コア試験	法学科	150名	1月6日(土)～1月22日(月) インターネットによる出願(Web出願のみ受付を行います(出願書類は郵送で1月22日消印有効)。 なお、本学窓口での出願受付は行いません。	2月10日(土)	10:00～11:30	90分	外国語	150点	
		政治学科	120名			12:30～13:30	60分	国語	100点	
	14:30～15:30					60分	地理歴史 公数 民学	100点		
	プラス試験	法学科	15名		2月6日(火)	10:00～11:00	60分	国語	120点	
政治学科		15名	12:30～14:00			90分	英語	150点		
経済学部	コア試験	経済学科	130名		2月6日(火)	10:00～11:00	60分	国語	120点	
		経営学科	130名			12:30～14:00	90分	外国語	150点	
						14:50～15:50	60分	地理歴史 公数 民学	120点	
	プラス試験	経済学科	20名		2月11日(日)	10:00～11:30	90分	英語	150点	
		経営学科	15名			12:30～13:30	60分	国語	120点	
						14:30～15:30	60分	地理歴史 公数 民学	120点	
文学部	コア試験	哲学科	55名		2月9日(金)	10:00～11:30	90分	国語	150点	
		史学科	55名	12:30～14:00		90分	外国語	150点		
		日本語日本文学科	75名			14:50～16:20	90分	地理歴史 公数 民学	100点	
		英語英米文化学科	70名	2月7日(水)			10:00～11:30	90分	数学	150点
		ドイツ語圏文化学科	30名				12:30～14:00	90分	英語	150点
		フランス語圏文化学科	35名	14:50～16:20		90分	理科	100点		
		心理学科	60名	2月7日(水)		10:00～11:30	90分	数学	150点	
	教育学科	25名	12:30～14:00		90分	英語	150点			
	理学部	コア試験	物理学科	35名	2月7日(水)	10:00～11:30	90分	数学	150点	
			化学科	35名		12:30～14:00	90分	英語	150点	
数学科			34名	14:50～16:20		90分	理科	150点		
生命科学科			35名			2月9日(金)	10:00～11:30	90分	数学	150点
プラス試験		物理学科*1	7名	12:30～14:00	90分		理英 科語	150点		
国際社会科学部	コア試験	国際社会科学科	80名	2月11日(日)	10:00～11:30	90分	英語	150点		
					12:30～13:30	60分	国語	100点		
					14:30～15:30	60分	地理歴史 公数 民学	100点		
	プラス試験	国際社会科学科	15名	2月10日(土)	/		英語	150点		
					12:30～13:30	60分	国語	100点		
					14:30～15:30	60分	地理歴史 公数 民学	100点		

* 1 理学部物理学科のプラス試験は、英語の試験がありません。ただし、指定した英語資格・検定試験（4技能）のいずれかにおいて、本学が定める基準以上の成績を満たしていることを出願資格とします（21頁参照）。合否判定は、「数学」及び「理科」の2科目の合計点により行います。
 * 2 理学部数学科のプラス試験は、理科の試験がありません。合否判定は、「数学」及び「英語」の2科目の合計点により行います。
 ◎国際社会科学部コア試験及び経済学部プラス試験の「英語」については、問題指示文を英語で表記します。
 ◎文学部プラス試験の「数学」は、数学Ⅲも含まれます。
 ◎面接は、各学部とも行いません。
 ◎同じ日に実施されるコア試験とプラス試験を併願することはできません。

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

試験科目・配点	合格発表日	入学手続締切日	延納手続締切日
「コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ＋コミュニケーション英語Ⅲ＋英語表現Ⅰ＋英語表現Ⅱ」、 「ドイツ語」、「フランス語」の3科目のうち1科目選択。 ※フランス語のみディクテーション（書き取り）を含む。	2月18日(日)	2月29日(木)	3月19日(火)
「国語総合＋古典B」（漢文は含まない）			
「日本史B」、「世界史B」、「地理B」、「政治・経済」、「数学Ⅰ＋数学Ⅱ＋数学A（場合の数と確率、整数の性質、図形の性質）＋数学B（数列、ベクトル）」の5科目のうち1科目選択。			
「国語総合」（漢文は含まない）	2月15日(木)	3月1日(金)	
「コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ＋コミュニケーション英語Ⅲ＋英語表現Ⅰ＋英語表現Ⅱ」			
「日本史B」、「世界史B」、「政治・経済」、「数学Ⅰ＋数学Ⅱ＋数学A（場合の数と確率、整数の性質、図形の性質）＋数学B（数列、ベクトル）」の4科目のうち1科目選択。			
「国語総合」（漢文は含まない）	2月20日(火)	3月1日(金)	
「コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ＋コミュニケーション英語Ⅲ＋英語表現Ⅰ＋英語表現Ⅱ」			
「日本史B」、「世界史B」、「政治・経済」、「数学Ⅰ＋数学Ⅱ＋数学A（場合の数と確率、整数の性質、図形の性質）＋数学B（数列、ベクトル）」の4科目のうち1科目選択。			
「国語総合＋現代文B＋古典B」	2月17日(土)	2月29日(木)	
「コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ＋コミュニケーション英語Ⅲ＋英語表現Ⅰ＋英語表現Ⅱ」、 「ドイツ語」、「フランス語」の3科目のうち1科目選択。 ※フランス語のみディクテーション（書き取り）を含む。			
「日本史B」、「世界史B」、「地理B」、「政治・経済」、「数学Ⅰ＋数学Ⅱ＋数学A（場合の数と確率、整数の性質、図形の性質）＋数学B（数列、ベクトル）」の5科目のうち1科目選択。			
「数学Ⅰ＋数学Ⅱ＋数学Ⅲ＋数学A（場合の数と確率、整数の性質、図形の性質）＋数学B（数列、ベクトル）」			
「コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ＋コミュニケーション英語Ⅲ＋英語表現Ⅰ＋英語表現Ⅱ」			
「物理基礎＋物理」、「化学基礎＋化学」、「生物基礎＋生物」の3科目のうち1科目選択。			
「数学Ⅰ＋数学Ⅱ＋数学Ⅲ＋数学A（場合の数と確率、整数の性質、図形の性質）＋数学B（数列、ベクトル）」	2月17日(土)	2月29日(木)	
「コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ＋コミュニケーション英語Ⅲ＋英語表現Ⅰ＋英語表現Ⅱ」			
物理学科 「物理基礎＋物理」			
化学科 「物理基礎＋物理」、「化学基礎＋化学」の2科目のうち1科目選択。			
数学科 生命科学科 「物理基礎＋物理」、「化学基礎＋化学」、「生物基礎＋生物」の3科目のうち1科目選択。			
「数学Ⅰ＋数学Ⅱ＋数学Ⅲ＋数学A（場合の数と確率、整数の性質、図形の性質）＋数学B（数列、ベクトル）」			
物理学科 「物理基礎＋物理」			
数学科 「コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ＋コミュニケーション英語Ⅲ＋英語表現Ⅰ＋英語表現Ⅱ」			
「コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ＋コミュニケーション英語Ⅲ＋英語表現Ⅰ＋英語表現Ⅱ」	2月20日(火)	3月1日(金)	
「国語総合」（漢文は含まない）			
「日本史B」、「世界史B」、「政治・経済」、「数学Ⅰ＋数学Ⅱ＋数学A（場合の数と確率、整数の性質、図形の性質）＋数学B（数列、ベクトル）」の4科目のうち1科目選択。			
出願時に提出する外部の英語資格・検定試験（4技能）の成績を、換算表（21頁参照）により英語の得点（最大150点）に換算する（英語の筆記試験はありません）。			
「国語総合＋古典B」（漢文は含まない）			
「日本史B」、「世界史B」、「政治・経済」、「数学Ⅰ＋数学Ⅱ＋数学A（場合の数と確率、整数の性質、図形の性質）＋数学B（数列、ベクトル）」の4科目のうち1科目選択。			

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

【第一・第二志望学科の取扱いについて】 ※プラス試験では、いずれの学部も第一志望学科のみの出願です。

法学部、経済学部及び文学部：コア試験では、出願時に第一志望学科のほか、同じ学部内の他学科を第二志望（*）とすることができます。

理学部及び国際社会科学部：出願は第一志望学科のみとなります。

*** 第二志望学科について：**

- ・ 第一志望学科が補欠又は不合格の場合に限り、第二志望学科でも合否判定を受けることができます。
 なお、第一志望学科合格（繰上げ合格を含む）後は、第二志望学科で合否判定（繰上げ合格を含む）を受けることはできません。
- ・ 法学部及び経済学部のコア試験では、第一・第二志望学科とも補欠の対象となります。文学部コア試験では、第一志望学科のみ補欠の対象となります。
- ・ 第二志望学科のみ合格（繰上げ合格を含む）となり入学手続を完了した後に第一志望学科に繰上げ合格となった場合は、自動的に第一志望学科が入学先となります（経済学部については、本人からの願出により第二志望学科に入学することも可能）。

【試験問題について】

- ・ 法学部プラス試験は、同日の経済学部コア試験と共通の試験問題により実施します。
 - ・ 経済学部プラス試験は、同日の国際社会科学部コア試験と共通の試験問題により実施します（*）。
 - ・ 文学部プラス試験は、同日の理学部コア試験と共通の試験問題により実施します（*）。
 - ・ 理学部プラス試験は、「英語」については同日の文学部コア試験と共通の試験問題、「数学」及び「理科」については独自の試験問題により実施します。
 - ・ 国際社会科学部プラス試験は、同日の法学部コア試験と共通の試験問題により実施します（「英語」を除く）。
- * 配点が異なる科目は、科目ごとに得点を換算します。

【理学部物理学科プラス試験：外部の英語資格・検定試験の出願基準表】

GTEC	英検CSE スコア	TOEFL iBT [®]	IELTS	TEAP (R+L+W+S)	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	TOEIC [®] L&R+ TOEIC [®] S&W
990	準2級 1800	32	4.0	210	310	B1 Preliminary 140	500

※出願に利用できる資格・検定試験の成績は1つのみです。

【国際社会科学部プラス試験：外部の英語資格・検定試験の点数換算表】

換算点数	GTEC	英検CSE スコア	TOEFL iBT [®]	IELTS	TEAP (R+L+W+S)	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	TOEIC [®] L&R+ TOEIC [®] S&W
150	1370	1級2630	100	7.0	390	750	C1 Advanced 以上185	1300
140	1260	準1級 2540	70	6.0	340	615	B2 First169	1030
130	1220	準1級 2304	62	5.5	310	550	B2 First162	910
120	1170	2級2260	54	5.0	280	470	B1 Preliminary 154	840
110	1120	2級2120	48	4.5	250	390	B1 Preliminary 147	700
100	1050	2級1980	42	-	210	310	B1 Preliminary 140	650

- *例1：英検準1級合格かつCSEスコア2510点は、「130点」に換算。
 - *例2：英検2級合格かつCSEスコア2310点は、「120点」に換算。
 - *例3：TOEFL iBT[®]61点は、「120点」に換算。
- ※点数換算に利用できる資格・検定試験の成績は1つのみです。

■外部の英語資格・検定試験の利用における注意事項

- ※異なる実施回の4技能のスコアを組み合わせで得点換算することはできません。同一実施回のスコアを提出してください。ただし、
 - ① TOEIC® L&R と TOEIC® S&W は、異なる実施回のスコアを提出できます（L と R、S と W は、それぞれ同一実施回のスコアを提出してください）、
 - ② TOEFL iBT® の MyBest® スコアも利用できます、
 - ③英検の一次試験免除者は、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。
- ※全て出願時に取得後2年以内のもの（令和4（2022）年1月以降取得のもの）を有効とします。
- ※GTEC は、4技能のオフィシャルスコアに限ります（CBT タイプと検定版）。
- ※GTEC は、アセスメント版のスコアは利用できません。
- ※英検及びケンブリッジ英語検定は、取得した級の合格に加えて、スコアが基準点以上の場合のみ対象となります。
- ※英検は、英検（従来型）に加え、英検 S-CBT・英検 S-Interview も利用できます。
- ※TOEFL ITP®、TOEFL Junior®、TOEFL Primary® のスコアは利用できません。
- ※TOEFL iBT® Home Edition のスコアは利用できます。
- ※IELTS（Academic Moduleのみ）は、IELTS（ペーパー版）及びIELTS（コンピューター版）も利用できます。
- ※TOEIC® Speaking のみ、TOEIC® Writing のみの単体受験のスコアは利用できません。
- ※TOEIC® Tests の団体特別受験制度（IP テスト）のスコアは利用できません。また、TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests 及び TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests のスコアについては、制度によらず利用できません。

【得点調整について】

法学部、経済学部、文学部及び国際社会科学部では、科目の選択による有利・不利の問題を解決し、より適正な合否判定を期するために、本学独自の計算式を使って得点調整を実施します。

理学部の理科では、化学科（コア試験）・数学科（コア試験）・生命科学科（コア試験）の各学科で、受験者の最も多い科目の50%平均（＝得点上位50%の平均点）に他の科目の50%平均を合わせる独自の調整を実施しています。また、文学部プラス試験の「理科」では、理学部コア試験の生命科学科で受験者の最も多い科目の50%平均を基準として同様の調整を行っています。

【合否判定について】

- ・合否判定は、3科目の総合点によります（ただし、理学部物理学科プラス試験は「数学」及び「理科」、理学部数学科プラス試験は「数学」及び「英語」、いずれも2科目の総合点によります）。
- ・1科目でも欠席の場合は、不合格となります。
- ・国際社会科学部コア試験・プラス試験では、得点が30%未満（得点調整後）の科目が1つでもある場合、不合格となります。

【補欠繰上げについて】 ※ 45 頁参照

- ・コア試験では、全ての学部において、学部ごとに合格者の入学手続締切後に入学手続者が予定数に満たなかった場合に限り、補欠者を上位から順に繰上げ合格とします。
- ・プラス試験では、国際社会科学部のみ、合格者の入学手続締切後に入学手続者が予定数に満たなかった場合に限り、補欠者を上位から順に繰上げ合格とします。

アドミッション
ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

1-2 令和6（2024）年度一般選抜（大学入学共通テスト利用入学者選抜）概要

各学科において指定する大学入学共通テストの科目の成績の総合点により合否を判定します。

実施学部・学科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	延納手続締切日
法学部	令和6（2024）年 1月6日（土）～ 1月12日（金）	1月13日（土） 14日（日） ※本学の独自試験は ありません。	2月18日（日）	2月29日（木）	3月19日（火）
経済学部 ※1			2月15日（木）	3月1日（金）	
文学部 ※2			2月17日（土）	2月29日（木）	
理学部 ※3			2月17日（土）	2月29日（木）	
国際社会科学部			2月20日（火）	3月1日（金）	

- ※1 経済学科のみ。
- ※2 哲学科、史学科、英語英米文化学科、ドイツ語圏文化学科、フランス語圏文化学科及び教育学科のみ。
- ※3 化学科及び生命科学科のみ。

■併願について

- ・コア試験・プラス試験との併願や複数の学部・学科の併願ができます。
- ・経済学部経済学科の4科目型と6科目型、理学部生命科学科の3教科4科目型と4教科6科目型は、それぞれ併願できます。
- ※大学入学共通テスト利用入学者選抜では、第二志望学科制度はありません。

■合否判定

- ・各学科が指定する科目の総合点により、合否を判定します。
- ・選択科目を複数受験していた場合は、最も得点の高い科目の組合せを合否判定に利用します。
- ・各学科が指定した科目を1科目でも受験していなかった場合は、不合格とします。
- ・国際社会科学部では、得点が30%未満（大学入学共通テストの得点から本学の配点に換算後）の科目が1つでもある場合、不合格となります。
- ・補欠者の設定は行いません（補欠繰上げ合格はありません）。

■科目選択及び成績の取扱いについて

- ・受験科目の選択にあたり、当該科目を高等学校等で履修していたかどうかは問いません。
- ・過年度の大学入学共通テストの成績は利用できません。
- ・志願者の責により、出願学科が指定した教科・科目の成績が大学入試センターから本学に提供されなかった場合は、不合格とします。
- ・「英語」において、リーディングを受験したものの、リスニングを欠席した場合は、リスニングを0点として取り扱い、合否判定を行います。また、リスニングのみ受験し、リーディングを欠席した場合は、不合格とします。
- ・大学入試センターからリスニングの免除を認められている場合は、リーディングの満点100点を出願学科の英語の満点に換算します。

アドミッション
ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

※「 」で記載されている科目は、高等学校学習指導要領上設定されている科目を表し、『 』はそれ以外の科目を表します。

法学部

学科	募集人員	教科	科目	配点
【3教科型】 法学科 政治学科	15名	国語	『国語』	100点 ^{*1}
		外国語	『英語』（リスニングを含む）	150点 ^{*1}
	15名	地理歴史	『日本史 B』、『世界史 B』、『地理 B』、『政治・経済』、『倫理、政治・経済』から1科目を選択、又は『数学Ⅰ・数学 A』、『数学Ⅱ・数学 B』の2科目を選択	100点 ^{*3}
		公民		
	数学			

経済学部

学科	募集人員	教科	科目	配点
【4科目型】 経済学科	10名	国語	『国語』	150点 ^{*1}
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目を選択（『英語』はリスニングを含む）	200点 ^{*2}
		数学	『数学Ⅰ・数学 A』	100点
		地理歴史	『日本史 B』、『世界史 B』、『地理 B』、『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理、政治・経済』、『数学Ⅱ・数学 B』から1科目を選択	100点
		公民		
数学				
【6科目型】 経済学科	10名	国語	『国語』	200点
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目を選択（『英語』はリスニングを含む）	200点 ^{*2}
		数学	『数学Ⅰ・数学 A』	100点
			『数学Ⅱ・数学 B』	100点
		地理歴史	『日本史 B』、『世界史 B』、『地理 B』、『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理、政治・経済』、理科基礎科目（『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』のうち2科目を選択して1科目とみなす）、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2科目を選択（ただし、『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理、政治・経済』の4科目からは1科目しか選択できない。また、理科において同一名称を含む科目の組み合わせは不可とする。）	200点 (各科目 100点)
		公民		
理科				

文学部

学科	募集人員	教科	科目	配点
【3教科型】 哲学科	5名	国語	『国語』	150点 ^{*1}
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』から1科目を選択（『英語』はリスニングを含む）	150点 ^{*1}
		地理歴史	『日本史 B』、『世界史 B』、『地理 B』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理、政治・経済』、『数学Ⅰ・数学 A』から1科目を選択、又は『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』から2科目を選択	100点
		公民		
		数学		
理科				
【3教科型】 史学科	5名	国語	『国語』	100点 ^{*1}
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目を選択（『英語』はリスニングを含む）	100点 ^{*1}
		地理歴史	『日本史 B』、『世界史 B』、『地理 B』、『政治・経済』から1科目を選択	100点
		公民		

アドミッション
ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

文学部（つづき）

学科	募集人員	教科	科目	配点
【3教科型】 英語英米文化学科	10名	国語	『国語』	150点*1
		外国語	『英語』（リスニングを含む）	150点*1
		地理歴史	『日本史 A』、『日本史 B』、『世界史 A』、『世界史 B』、『地理 A』、『地理 B』、『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理、政治・経済』、『数学 I』、『数学 I・数学 A』、『数学 II』、『数学 II・数学 B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目を選択、又は『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』から2科目を選択	100点
		公民		
		数学		
理科				
【3教科型】 ドイツ語圏文化学科	3名	国語	『国語』	150点*1
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』から1科目を選択(『英語』はリスニングを含む)	150点*1
		地理歴史	『日本史 B』、『世界史 B』、『地理 B』、『倫理』、『政治・経済』、『数学 I・数学 A』から1科目を選択	100点
		公民		
数学				
【3教科型】 フランス語圏文化学科	3名	国語	『国語』	150点*1
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目を選択(『英語』はリスニングを含む)	150点*1
		地理歴史	『日本史 B』、『世界史 B』、『地理 B』、『倫理』、『政治・経済』、『数学 I・数学 A』から1科目を選択	100点
		公民		
数学				
【5教科型】 教育学科	3名	国語	『国語』	100点*1
		外国語	『英語』（リスニングを含む）	100点*1
		地理歴史	『日本史 A』、『日本史 B』、『世界史 A』、『世界史 B』、『地理 A』、『地理 B』、『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理、政治・経済』から1科目を選択	100点
		公民		
		数学	『数学 I』、『数学 I・数学 A』、『数学 II』、『数学 II・数学 B』から1科目を選択	100点
理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目を選択、又は『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』から2科目を選択	100点		

アドミッション
ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

理学部

学科	募集人員	教科	科目	配点
【4教科6科目型】 化学科	5名	国語	『国語』	200点
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1科目を選択 (『英語』はリスニングを含む)	200点
		数学	『数学Ⅰ・数学A』	100点
			『数学Ⅱ・数学B』	100点
		理科	『物理』	100点
			『化学』	100点
【3教科4科目型】 生命科学科	5名	外国語	『英語』(リスニングを含む)	200点
		数学	『数学Ⅰ・数学A』	100点
			『数学Ⅱ・数学B』	100点
		理科	『物理』、『化学』、『生物』から1科目を選択	200点*1
【4教科6科目型】 生命科学科	5名	国語	『国語』	200点
		外国語	『英語』(リスニングを含む)	200点
		数学	『数学Ⅰ・数学A』	100点
			『数学Ⅱ・数学B』	100点
		理科	『物理』、『化学』、『生物』から2科目を選択	200点 (各科目100点)

国際社会科学部

学科	募集人員	教科	科目	配点
【4科目型】 国際社会科学科	5名	国語	『国語』	100点*1
		外国語	『英語』(リスニングを含む)	150点*1
		数学	『数学Ⅰ・数学A』	100点
		地理歴史	『日本史B』、『世界史B』、『政治・経済』、『数学Ⅱ・数学B』から1科目を選択	100点
		公民		
		数学		

* 1 大学入学共通テストの満点(外国語の英語はリーディング100点、リスニング100点の200点満点)から換算します。

* 2 経済学科の英語の点数内訳は、下表のとおりです(リーディング100点、リスニング100点から換算します)。

英語のリーディングとリスニングの点数内訳

学科	リーディング	リスニング
経済学科【4科目型】	160点	40点
経済学科【6科目型】		

* 3 数学2科目選択の場合は、満点200点を100点に換算します。

2 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価

1. Web出願（34頁参照）時に「受験生本人に関する内容」の入力が必要です（100字以上500字以内）。受験生本人に関するものであれば、どのような内容でも結構です。

例) ①本学への志望動機、②今までに行った調査・研究、③今までに読んだ本で印象に残ったもの、④今までに行ったボランティア活動等の社会的な貢献活動、⑤部活動において今までにあげた成績、⑥本学に入学した後にどのような勉強をしたいか、⑦本学にどのような教育を期待しているか、など。

2. 入力内容は、受験生の入学後の学びをサポートする際に参考とするものであり、合否判定には使用しません。
※調査書は、合否判定には使用しません。

3 出願資格

- 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、及び令和6（2024）年3月31日までに卒業見込みの者。
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和6（2024）年3月31日までに修了見込みの者。
- 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目のいずれかに該当する者、及び令和6（2024）年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6（2024）年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び令和6（2024）年3月31日までに修了見込みの者。
 - 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、及び令和6（2024）年3月31日までに修了見込みの者。
 - 文部科学大臣の指定した者。
 - 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者、及び令和6（2024）年3月31日までに合格見込みの者で、令和6（2024）年3月31日までに18歳に達する者。
 - 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者。
 - 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、学習院大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。
 - 学習院大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6（2024）年3月31日までに18歳に達するもの。

出願資格が、上記3の（7）又は（8）に該当する場合は、あらかじめ11月30日（木）までにアドミッションセンターに申し出てください。

※出願時に上記資格を「卒業見込み」、「修了見込み」又は「合格見込み」で受験・合格した者で、令和6（2024）年3月31日までに卒業、修了又は合格することができない場合は、入学の資格が取り消されます。

4 出願期間**出 願 期 間**

- ・コア試験・プラス試験：令和6（2024）年1月6日（土）～1月22日（月）
- ・大学入学共通テスト利用入学者選抜：令和6（2024）年1月6日（土）～1月12日（金）

・出願書類は郵送が必要です（「簡易書留・速達」扱い。30頁参照）：上記出願締切日消印有効

※郵便窓口の営業時間・曜日は郵便局によって異なりますので、注意してください。

※本学窓口での出願受付は行いません。

※締切間際の出願は、書類に不備があった場合、対応が難しくなり受理できないこともありますので、なるべく早めに入学金検定料を納入のうえ、出願書類を郵送してください。

身体機能の障がい等により、受験・就学に際して配慮が必要な場合は、11月17日（金）までに本学アドミッションセンターに申し出てください（33頁参照）。

5 出願書類

出願登録後に追加で出願する場合（35頁参照）、出願書類の再提出は不要です。

ただし、大学入学共通テスト利用入学者選抜に新たに出願する場合は大学入学共通テスト成績請求票、理学部物理学科プラス試験又は国際社会科学部プラス試験に新たに出願する場合は外部の英語資格・検定試験の成績証明書の提出が必要となります。

1. 出願資格を証明する書類（調査書等） 1通

- ・複数の学部や試験区分へ併願する場合も、**1通のみ**提出してください。
- ・大学在学中又は卒業者の場合も提出してください。
- ・出身学校調査書は、**卒業見込者は令和5（2023）年10月1日以降発行のもの、既卒者は卒業後に発行されたもの**を提出してください。
- ・廃校又は資料保存年限超過により**出身学校調査書**が得られない場合は、その旨を証明する書類とともに**卒業証明書**及び**成績証明書**を必ず提出してください。**成績証明書**が得られない場合も、その旨を証明する書類を提出してください。
- ・調査書記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する**公的書類（戸籍抄本等）**を添付してください。

出願資格	証明書類	注意事項
<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校・中等教育学校卒業生（見込者） ・高等専門学校第3学年修了者（見込者） 	出身学校調査書	厳封されたものに限り、 （開封されたもの、及び成績証明書のみは無効）
<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者） ・旧大学入学資格検定合格者 	合格（見込）成績証明書	高等学校在学中の成績証明書及び免除科目の提出は不要です。
<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業程度認定審査合格者 	合格証明書	
<ul style="list-style-type: none"> ・外国における12年の課程を修了した者（見込者） ・その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者） 	①修了（見込）証明書 ②成績証明書	①②とも提出してください（出身学校長が証明したもの）*。 また、日本の学校に在籍した場合は、①②に加えて③「日本の高等学校在学中の調査書」も提出してください。 ※提出書類が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください（原本も必ず提出してください）。

2. 外部の英語資格・検定試験の成績を証明する書類 1通

※理学部物理学科プラス試験又は国際社会科学部プラス試験出願者のみ

〈検定試験ごとに必要となる成績証明書等〉

試験の種類	成績証明書等
GTEC	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
英検（英検（従来型）、英検 S-CBT、英検 S-Interview を含む）	合格証明書又は英検 CSE スコア証明書
TOEFL iBT®	Official Score Reports（レポート上は Institutional Score Report と記載）又は Test Taker Score Report（ETS が発行し郵送されたものは認めます。ETS アカウント上でダウンロードしたものの印刷は認めません）のいずれか（※1）
IELTS（Academic Module のみ）	Test Report Form
TEAP	OFFICIAL SCORE REPORT
TEAP CBT	OFFICIAL SCORE REPORT
ケンブリッジ英語検定 （for schools を含む、リンガスキルを除く）	認定証（Certificate）
TOEIC® L&R 及び TOEIC® S&W （いずれも IP を除く）	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（※2）

※1 Official Score Reports（レポート上は Institutional Score Report と記載）を申し込む際に必要となる本学の大学コードは「0408」です。また、ETS アカウントの My TOEFL Home（個人アカウントページ）からスコアの画面を出力し提出することは認められません。なお、TOEFL iBT® の Official Score Reports（レポート上は Institutional Score Report と記載）は、テスト日から 11 日前後で発送され、その後到着まで 4～6 週間程度かかることとされています。出願期間最終日までに本学に到着するよう余裕をもった日程で手続を行ってください（スコアは、出願期間前に到着しても構いません）。

※2 TOEIC® L&R 及び TOEIC® S&W については、それぞれの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE を提出してください。令和 5（2023）年 4 月以降の実施回については原本があれば原本を、原本がなければ「デジタル公式認定証」を自身で印刷したものを提出してください。

- ・点数換算に利用できる資格・検定試験の成績は 1 つのみです。誤って複数の成績証明書等が同封されていた場合は、Web 出願登録のあった資格・検定試験の成績を使用します。
- ・異なる実施回の 4 技能のスコアを組み合わせることはできません。同一実施回のスコアを提出してください。ただし、① TOEIC® L&R と TOEIC® S&W は、異なる実施回のスコアを提出できます（L と R、S と W は、それぞれ同一実施回のスコアを提出してください）、② TOEFL iBT® の MyBest® スコアも利用できます、③ 英検の一次試験免除者は、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。
- ・各スコアは、全て出願時に取得後 2 年以内のもの（令和 4（2022）年 1 月以降取得のもの）を有効とします。
- ・各検定試験の実施日程・成績証明書の発行手続等については、本学ではなく各試験実施機関へ直接お問合せください。
- ・原本の提出を原則とします（返却はいたしませんのでご注意ください）。

原本が 1 部しかない等の理由で提出できない場合は、下記のいずれかの方法により原本照合を行った当該成績証明書等のコピーを提出してください。

- 原本を高等学校等に持参し、コピーを取ってもらい、コピーの内容が原本と相違ないことの証明を受ける（証明の際は、証明日・証明者名を明記のうえ、証明機関の印を押印）。
- 原本を本学アドミッションセンターに持参し、同センター職員がコピーを取り、コピーの内容が原本と相違ないことを証明する（本学アドミッションセンターの証明印を押印します）。
対応期限：令和 6（2024）年 1 月 20 日（土）12：00。
- 原本を本学アドミッションセンター宛に郵送し、原本と相違ないことの証明を受ける（本学アドミッションセンターで原本照合のうえ、照合済書類と原本を返却します）。

必要書類①～③を「簡易書留・速達」扱いで郵送してください。

(宛先) 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1
学習院大学アドミッションセンター

※封筒の表面に原本照合書類在中と朱書きしてください。

- ①成績証明書等の原本照合願（本学所定用紙）
57頁の「原本照合願」の太枠内に必要事項を記入してください。
- ②原本照合を希望する成績証明書等の原本
- ③返却用の「レターバックプラス」（520円・赤色）
「お届け先」欄の住所、氏名及び電話番号を記入してください。

【注意】

※郵送に伴う書類の紛失や返却の遅延等に伴う損害について、本学は一切責任を負いません。

※郵送による受付は、令和6（2024）年1月11日（木）本学到着分までです。書類の返送までは日数を要しますので、余裕をもって郵送してください。

※返送料について、本学は負担しません。必ず返却用の「レターバックプラス」を同封してください。

3. 令和6共通テスト成績請求票 1通 ※大学入学共通テスト利用入学者選抜出願者のみ

・大学入試センターから交付された「令和6共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）」を1通提出してください（台紙等への貼付は不要です。そのまま封入してください）。

6 出願書類の郵送

1. 印刷した宛名ラベルを角2封筒に貼付し、出願書類を封入してください。
 - ※「宛名ラベル」は、Web出願システム（34～35頁参照）の出願登録完了画面から印刷できます（ログアウト後に印刷する場合は、ログイン後にトップ画面の「出願一覧」をクリックすると、出願登録完了画面が表示されます）。プリンタがない場合は、表示される宛名ラベルの内容（送付先、出願番号、氏名（漢字・カタカナ）及び本人連絡先住所）を出願する封筒に転記してください（バーコードは転記不要です）。なお、複数の出願番号の書類を同封する場合は、封筒に全ての出願番号を記載してください。
 2. 出願書類は、郵便局の窓口で本学出願書類受付センター宛に必ず「簡易書留・速達」扱いで郵送してください（大学入学共通テスト利用入学者選抜は1月12日（金）消印有効、コア試験・プラス試験は1月22日（月）消印有効。郵便ポストには投函しないでください）。その際、郵便局の窓口で受け取った「書留・特定記録郵便物等受領証」は、受験票（大学入学共通テスト利用入学者選抜の場合は受験番号）が確認できるまで大切に保管してください。
- ※郵便窓口の営業時間・曜日は郵便局によって異なりますので、注意してください。
- ※日本郵便株式会社の「郵便追跡サービス」にて郵送状況の確認ができます。
- ※UCARO（36頁参照）の「受験一覧」画面が「出願書類到着」の場合は出願書類の到着（書類到着時のメールでのお知らせは行っておりません）と検定料納入の確認完了、「出願完了」の場合は出願書類・検定料納入ともに確認完了を表します。また、令和6（2024）年1月28日（日）から、UCARO上で受験票（大学入学共通テスト利用入学者選抜の場合は受験番号）の確認・印刷が可能となります（37～38頁参照）。
- ※出願書類の郵送に際し、Web出願システムに登録した「個人情報」に誤りが判明した場合の対応は、「入学検定料」の納入状況及び「出願書類」の郵送状況により異なります。詳細は、「**8** 出願上の注意」（32頁）を参照してください。
- ※提出された書類は、返却しません。

7 入学検定料

入学検定料

- ・コア試験・プラス試験：それぞれ1学部につき35,000円
- ・大学入学共通テスト利用入学者選抜：1学科・方式につき18,000円

Web出願システム（34～35頁参照）の登録画面で支払方法を決定のうえ、お支払ください。

- ・コア試験、プラス試験及び大学入学共通テスト利用入学者選抜を組み合わせることで、多くの学科で複数回の受験が可能となります（経済学科では最大4回受験可能）。
- * 同日に実施されるコア試験とプラス試験を併願することはできません。
- ・法学部、経済学部及び文学部のコア試験では、同じ学部の中で第二志望学科を選択しても、検定料は変わらず35,000円です。
- ・入学検定料のほかに、1回のWeb出願ごとに手数料（1,100円）が別途必要となります。

例) 文学部

2月9日 文学部コア試験 ・第一志望 心理学科 ・第二志望 教育学科 35,000円	+	2月7日 文学部プラス試験 ・第一志望 心理学科 35,000円	=	検定料 計 70,000円
--	---	---	---	------------------

例) 法学部

2月10日 法学部コア試験 ・第一志望 法学科 ・第二志望 政治学科 35,000円	+	共通テスト ※独自試験なし ・法学科（3教科型） 18,000円	+	共通テスト ※独自試験なし ・政治学科（3教科型） 18,000円	=	検定料 計 71,000円
--	---	---	---	--	---	------------------

例) 経済学部

2月6日 経済学部コア試験 ・第一志望 経済学科 ・第二志望 経営学科 35,000円	+	2月11日 経済学部プラス試験 ・第一志望 経済学科 35,000円	+	共通テスト ※独自試験なし ・経済学科（4科目型） 18,000円	+	共通テスト ※独自試験なし ・経済学科（6科目型） 18,000円	=	検定料 計 106,000円
---	---	---	---	--	---	--	---	-------------------

〈支払方法〉

支払方法／取扱金融機関	支払金額上限	支払期限	その他
クレジットカード ・VISA ・Mastercard ・JCB ・AMERICAN EXPRESS ・Diners Club	所持しているカードやご利用額に依存します。	大学入学共通テスト利用入学者選抜は1月12日(金) 23:59まで、コア試験・プラス試験は1月22日(月) 23:59までにクレジットカード情報を入力し、決済を完了してください。※2	受験生本人の名義でなくても構いません。
コンビニエンスストア ・ローソン ・ミニストップ ・ファミリーマート ・デイリーヤマザキ ・セイコーマート ・セブンイレブン	300,000円未満	大学入学共通テスト利用入学者選抜は1月12日(金) 23:59まで、コア試験・プラス試験は1月22日(月) 23:59までに支払を終えてください。※2	受験生本人の名義でなくても構いません。
金融機関 ATM[Pay-easy] ※1 ネットバンキング※1	所持している銀行口座の種類に依存します。また、銀行ATMより現金で入金する場合は100,000円以下等の制限がある場合がありますので、対象の金融機関に確認してください。		受験生本人の名義でなくても構いません。

※1 対象金融機関は、<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html> で確認してください。

※2 支払期限が過ぎると入学検定料を支払うことはできません。支払期限までに支払が完了しない場合、登録したデータは無効となり、出願書類の郵送が完了していても「出願不受理」となりますので、注意してください。

* 銀行窓口での支払はできません。

※納入された入学検定料については、返還しません。ただし、本学が定める入学検定料返還請求理由に該当し、かつ所定の方法で請求及び受理された場合のみ、入学検定料を返還します（詳細は、52頁を参照してください。なお、返還が認められた場合でも、Web出願時の手数料は返還対象外となります）。

8 出願上の注意

1. 検定料納入が完了している場合には、出願内容（志望学部・学科（コア試験における志望学科の追加及び志望順位の入替を含む）・試験区分・受験科目・理学部物理学科プラス試験の出願又は国際社会科学部プラス試験の得点換算に使用する外部の英語資格・検定試験の種類及び成績）の変更は一切できません。ただし、検定料納入前の場合には、Web出願システムにログイン後、トップ画面の「出願一覧」より出願内容の変更が可能です。

なお、出願書類及びWeb出願登録内容に虚偽があった場合は、受験資格及び入学資格を取り消すことがあります。

※Web出願システムに登録した「個人情報」に誤りや変更が判明した場合は、「入学検定料」の納入状況及び「出願書類」の郵送状況に基づき、以下のとおりご対応ください。

出願書類	検定料納入前	検定料納入後
郵送前	Web 出 願 シ ス テ ム に ログイン 後、	「個人情報訂正願」（59 頁）を印刷し、必要事項を記入のうえ、 <u>出願書類に同封</u> してください。
郵送後	トップ画面の「出願一覧」より変更してください。	「個人情報訂正願」（59 頁）を印刷し、必要事項を記入のうえ、PDF ファイル化し、本学アドミッションセンター（adms-enq@gakushuin.ac.jp）にメール添付送信してください（困難な場合は、本学アドミッションセンター（03-5992-1083・9226）へお問合せください）。

2. 出願書類及びWeb出願登録内容に不備があった場合は、受理できないことがあります。なお、不備については、電話又はUCAROの登録メールアドレス宛にメールにて連絡をしますので、速やかにその指示に従ってください。メールアドレスの誤登録、メールの見落とし・読み間違い等により期限内に不備が解消されず出願不受理となった場合、本学では一切の責任を負いませんので、注意してください。

3. 健康診断書の提出は不要です。

4. 志願者数速報は、本学ホームページでお知らせします。1月12日（金）以降、志願者数が確定するまで毎日夕刻に更新します（土・日・祝日を除く）。

例年、締切間際の出願ほど出願書類に不備が多く、受理できない場合がありますので、早めの出願を心がけてください。

9 受験・就学時に配慮を必要とする場合

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、申請内容を審査のうえ、受験・就学時の配慮の可否や内容を決定します（ご希望の全てに対応できるとは限りませんので、ご承知おきください）。

受験・就学時の配慮について決定し、本学から連絡を受けた後に出願していただきます。**必ず11月17日（金）までに以下の手順で申請書類を提出してください。**

※期限後の申出については、受験上の配慮ができません。

※大学入学共通テスト利用入学者選抜志願者の場合も、必ず期限までにお問合せください。

〔手順〕 受験・就学時に配慮を必要とする場合の出願手続の流れ

本学アドミッションセンターへ電話にて問合せ（受験時・就学時の配慮について説明を受ける）

↓

以下のホームページより「特別配慮申請書」をダウンロードする。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/consideration/index.html>

↓

「特別配慮申請書」に加え、以下の書類を提出する（郵送又はメール）。

- ①医師の診断書（書式自由、コピー可、発行後3か月以内のもの）
- ②障害者手帳のコピー（お持ちの方のみ任意提出）
- ③大学入学共通テスト「受験上の配慮事項審査結果通知書」又は「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー（大学入学共通テスト受験予定の方のみ）
- ④その他詳細な診断・検査結果（お持ちの方のみ任意提出）

↓

本学から「一般選抜時の配慮（許可証）」が送られてきたら、Web出願登録及び入学検定料支払を済ませ、別途指定された期日までに**出願書類一式（「一般選抜時の配慮（許可証）」を同封）**を本学出願書類受付センター宛郵送する。

↓

受験票を印刷する（コア試験・プラス試験のみ。37～38頁参照）

↓

受 験

* 配慮申請にあたり、キャンパス（施設）を見学したり、就学時のサポート（一般的事項）等について説明を受けることができます。

* 試験に合格し、入学手続を完了した後、必要に応じて入学後のサポートについて打合せを行います。

10 出願手順 (Web出願)

Web 出願システム操作方法・検定料支払方法に関する問合せ先 (Web 出願ヘルプデスク)

※志願者本人がお問合せください。

※UCARO に関する問合せ先はこちらではありません。37頁を参照してください。

電話：03-5952-3902

時間：10:00～18:00 (令和5 (2023) 年12月30日 (土)～令和6 (2024) 年1月3日 (水) を除く)

以下の手順で出願してください。

1. Web 出願システムへアクセス

出願期間内に本学ホームページからアクセスしてください (「入試情報」ページの「Web出願」のバナーをクリックし、Web出願システムへ進んでください)。また、UCARO にログインし、学校一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスすることも可能です。

アクセス後は、「出願の流れ (このサイトの使い方)」を必ずよく読んでください。

《UCARO (ウカロ) の会員登録》

本学の一般選抜への出願には、UCARO の会員登録及びお気に入り大学選択が必須となります。

UCARO の概要及び会員登録については、「11 UCARO (ウカロ)」(36～37頁) を参照してください。

2. Web 出願システムより出願登録

画面の案内に沿って入力、登録等を行ってください。

STEP 1

出願する学部・学科・試験区分・試験科目・外部の英語検定試験の成績等を選択

▶ 入学検定料の合計金額も確認できます。

▶ コア試験・プラス試験受験科目の誤りが多く発生しています。入学検定料納入前に必ず再確認してください。

STEP 2

個人情報の入力

▶ 画面の案内に従って間違いのないように入力してください。

※ 共通テスト成績請求票番号を入力 (大学入学共通テスト利用入学者選抜出願者のみ)

※ 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関し、「受験生本人に関する内容」を入力

STEP 3

出願書類の確認・郵送と出願写真のアップロード

▶ 「出願書類の確認」画面に表示された書類を郵送してください。

詳細は「5 出願書類」(28～30頁) 及び「6 出願書類の郵送」(30頁) を参照してください。

▶ 出願写真 (ファイル形式: JPEG) は画面の案内に従ってアップロードしてください (大学入学共通テスト利用入学者選抜のみ出願の場合も、写真のアップロードが必要です)。

▶ スマートフォン、デジタルカメラで撮影した写真も可ですが、以下の点にご注意ください。

〈出願写真について〉

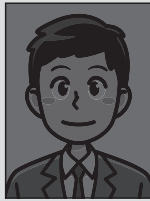
上半身無帽、正面向き、背景無地、枠なし、出願前3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像 (顔等) を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの (カラー・白黒いずれも可。私服・制服いずれも可。スナップ写真や背景がある写真 (カーテン、窓、影等が映っているもの) は不可。背景色が白の場合、同化してしまう可能性があるため、白っぽい服装は避けてください。なお、以下の例を参照してください)。

STEP 3(つづき)

出願写真の良い例・悪い例



○



×濃い



×薄い



×背景が暗い



×白っぽい服装

※画面上でサイズを調整して登録することができますので、顔がはっきり映るよう適宜調整してください（顔が大き過ぎる又は小さ過ぎるものは不可）。

※出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。

※合格後にご提出いただく「入学手続書類」（46頁参照）の本学への到着が遅れた場合及び第3回補欠繰上げ合格者の場合は、出願写真を「学生証」用に使用させていただく場合があります。



STEP 4

支払方法を選択

▶支払方法の詳細は、「7 入学検定料」(31～32頁)を参照してください。

STEP 1 ~ **STEP 4** が完了したら、Web出願登録は完了です。出願番号が画面上に表示されますので、メモをするか、画面を印刷してください（出願番号は出願内容の確認等に必要です。出願番号は受験番号ではありません）。Web出願登録が完了すると、登録されたメールアドレスにWeb出願登録完了メールが届きますので、「@gakushuin.ac.jp」からのメールを受信できるようあらかじめ設定をしてください。メールが届かない場合は、Web出願ヘルプデスク（03-5952-3902）にご連絡ください。

※出願書類送付時に必要となる宛名ラベルは、出願登録完了画面から印刷できます。

※プリンタがない場合は、宛名ラベルの内容を出願する封筒に転記してください（バーコードは転記不要です）。

追加出願について

- ・ Web出願期間内であれば、試験区分を問わず追加出願が可能です。
 - ・ Web出願システムトップ画面の「ログイン」ボタンより、ご自身のUCAROアカウントでログインし、追加で出願を希望する学部等を選んで登録してください。
 - ・ 追加出願をする場合、出願書類の再提出は不要です。ただし、大学入学共通テスト利用入学者選抜に新たに出願する場合は大学入学共通テスト成績請求票、理学部物理学科プラス試験又は国際社会科学部プラス試験に新たに出願する場合（*）は外部の英語資格・検定試験の成績証明書の提出が必要となります。
 - * 理学部物理学科プラス試験に出願する方で、国際社会科学部プラス試験に追加で出願する場合は、「国際社会科学部プラス試験：外部の英語資格・検定試験の点数換算表」（21頁参照）の換算点数100～150点に該当する英語資格・検定試験の成績を入力してください。この場合は、国際社会科学部プラス試験への追加出願に際し、出願書類の再提出が不要となります。
 - ・ 追加で出願した場合は、**出願番号が新たに付与されます**（出願番号は、出願内容の確認等に必要です）。
- ※追加出願は、既に出願登録した分の入学検定料の支払が完了していない場合、利用できません。
- ※追加出願に要する入学検定料のほかに、1回のWeb出願ごとに手数料（1,100円）が別途必要となります。

11 UCARO (ウカロ)

〈UCAROとは〉

本学の一般選抜への出願にあたっては、UCAROの会員登録（無料）及びお気に入り大学選択が必須となります。UCAROとは、受験生が利用するシステムを集約したWeb上のポータルサイトです。会員登録（Web出願システムでの出願登録時に会員登録することもできます）をすると、マイページから出願状況や受験番号の確認、受験票（コア試験・プラス試験のみ）の出力、試験当日の試験実施情報（天候、交通事情による試験時間の変更等）の受信、合否照会、「入学手続要項」・「振込依頼書」・「1年次履習希望外国語届について」・宛名ラベルの出力及び成績照会（コア試験・プラス試験不合格者のみ）が可能になります。

〈会員登録〉

https://www.ucaro.net/ にスマートフォン又はパソコンからアクセスし、会員登録のページから以下の手順で会員登録を行ってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。

- ①メールアドレスを登録します。
- ②本登録用の URL が記載されたメールが配信されます。
- ③メールに記載されたURLから画面の案内に沿って登録します。
- ④出願を希望する大学を選択し、会員登録は完了です。

※「noreply@ucaro.net」からのメールを受信できるようにあらかじめ設定をしてください。

- * 他大学への出願等により、既にUCAROへ会員登録している方は、本学出願の際に、再度会員登録の手続を行う必要はありません。
- * 会員登録は、Web出願受付開始（令和6（2024）年1月6日（土））以前でも可能です。
Web出願登録完了後、氏名・住所・電話番号等（「受験生本人に関する内容」を含む）の個人情報を変更する場合は、「8 出願上の注意」（32頁）を参照してください。

〈UCAROを使って簡単に出願を管理〉

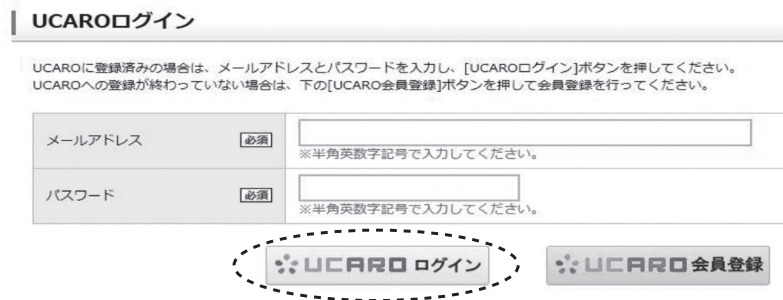
UCAROの大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスするか、本学のWeb出願システム上でUCAROにログインを行ってください（いずれか必須）。出願情報がUCAROに反映されます。

UCAROから出願



又は

本学Web出願システム上でUCAROにログイン



〈UCAROでできること〉

出願情報が自動的にUCAROに反映されることで、以下のようなことができます。

受験票・受験番号照会

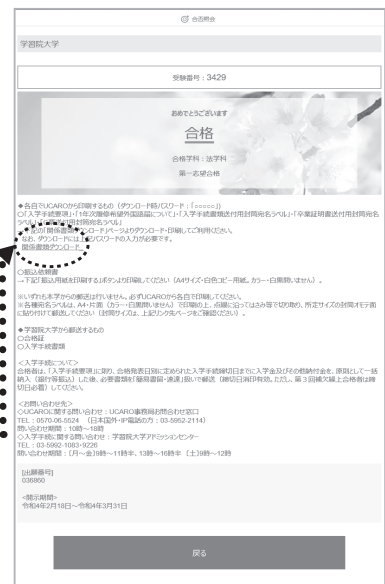


※**受験票(コア試験・プラス試験のみ)は必ず各自で印刷し、試験当日に持参してください(38頁参照)。**

受験一覧



合否照会



成績照会

成績照会	
学習院大学	
受験番号: 0001	
合計得点 198.00 点	
英語	96.00 点
国語	56.00 点
世界史B	46.00 点
合格最低点	203.00 点
*得点は、本学独自の得点調整を行った後の点数です。	

※**入学手続要項・振込依頼書等は必ず各自で印刷してください(46~47頁参照)。**

- * 受験票(コア試験・プラス試験のみ)を印刷する場合は、メニューから「受験一覧」にアクセスし、「受験票・受験番号照会」のボタンを押し、「受験票を印刷する」のボタンを押して印刷してください。
- * 合格結果を確認したい場合は、メニューから「受験一覧」にアクセスし「合否照会」のボタンを押して確認してください。合格者は、必ず各自で「入学手続要項」及び入学手続時納付金納入用の「振込依頼書」・「1次履習希望外国語届について」・宛名ラベルを印刷してください(46頁参照)。
- * 成績照会は、コア試験・プラス試験の不合格者(補欠者で繰上げ合格とならなかった者を含む)のみが対象です(45頁参照)。
- * 以上の図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

UCARO に関するお問合せ先 (UCARO 事務局お問合せ窓口) ※**志願者本人がお問合せください。**

電話:03-5952-2114 時間:10:00~18:00 (令和5 (2023) 年12月30日 (土) ~令和6 (2024) 年1月3日 (水) を除く)

12 受験票の印刷（コア試験・プラス試験のみ）

1. 受験票は、UCAROから各自で印刷し、試験当日に持参してください（本学からの受験票郵送は行いませんので注意してください）。出願手続き日にかかわらず、全ての受験生について、1月28日（日）からUCARO上で受験票の確認・印刷が可能となります（37頁参照）。必ず各自でA4サイズの白色コピー用紙にタテ方向で印刷し（カラー・白黒は問いません）、試験当日に持参してください。なお、不正行為の疑いを持たれぬよう、裏面には一切の書き込み・印刷を禁止します。また、スマートフォン等でのUCAROの画面提示での入構・受験はできません。

印刷可能な期間は、令和6（2024）年1月28日（日）～3月31日（日）です。受験票が出力できない等の場合には、UCARO事務局お問合せ窓口（03-5952-2114）へお問合せください（UCAROの「受験一覧」画面が「**出願書類到着**」の場合は出願書類の到着と検定料納入の確認完了、「**出願完了**」の場合は出願書類・検定料納入ともに確認完了を表します）。

※試験日当日に受験票を紛失した等の場合は、西門守衛所の受験票再発行受付の係員に申し出て、再発行手続きを取ってください。なお、再発行には約10分を要しますので、余裕をもって到着するようにしてください。

※UCAROの「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学試験日を過ぎての受験は認めません。

「**受験票**」見本（図はイメージであり、実際の受験票とは異なる場合があります）

令和6（2024）年度 学習院大学受験票

試験日	2月6日（火）
受験番号	3301
カナ氏名	メジロ マナブ
試験場	西1号館 101教室（1階）
選抜名	一般選抜
志望学部	経済学部
試験区分	コア試験
第1志望学科 第2志望学科	経済学科 経営学科
受験科目	10:00-11:00 国語 12:30-14:00 英語 14:50-15:50 日本史B

6

学習院大学
GAKUSHUIN UNIVERSITY

入構時はこの面を提示してください。
(スマートフォン等でのUCAROの画面提示での入構はできません。)

山折り①

C

山折り②

注意事項

1. 受験票の各記載事項が出願した内容と異なる場合は、アドミッションセンター（03-5992-1083・9226）へ問い合わせてください。
2. 志望学部・学科（志望学科の追加及び志望順位の入替を含む）・試験区分・受験科目・国際社会科学部プラス試験の外部の英語資格・検定試験の種類及び成績の変更は認めません。
3. 受験票は試験日ごとに1枚発行します。**必ず各自でA4サイズの白色コピー用紙にタテ方向で印刷（カラー・白黒問いません）し、試験当日に持参してください（本学からの受験票郵送は行いません）。**
4. 試験当日は必ず受験票を携帯してください。
5. 入構開始は午前8時30分です。西門から入構してください。また、退出も西門からとなります。
※2月10日国際社会科学部プラス試験のみ午前11時00分から入構開始となります（11時00分以前の入構はできません）。
6. 試験開始時刻の20分前までに試験場へ入室してください。
7. 試験開始後20分を過ぎた場合は、原則として入構を認めません。
8. 試験当日に天候不順、交通機関の大規模な混乱等不測の事態が生じた場合は、UCAROからのメッセージ送信及び本学ホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>）で当日の対応についてお知らせします。
9. 症状の有無にかかわらず、各自マスク（文字や地図等のプリントがないもの）を必ず持参し、試験場では、監督者からの指示があった場合及び飲食時以外は常に着用してください。

受験票はA4サイズで印刷し、山折り①・②で折り、受験票のA面を上にして机の上に置いてください。

受験番号・氏名の面が見えるように

不正行為の疑いを持たれぬよう、裏面には一切の書き込み、印刷を禁止します。

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

2. 受験番号は、志願者数を示すものではありません。
3. 受験票は、試験日ごとに1枚作成されます。記載内容は、「試験日」、「受験番号」、「カナ氏名」、「試験場」、「選抜名」、「志望学部・学科・試験区分」、「受験科目・試験時間」等、及び国際社会科学部プラス試験の出願者のみ「利用する検定試験の種類・成績・英語の換算得点」です。記載内容が出願した内容と異なる場合には、速やかに本学アドミッションセンター（TEL:03-5992-1083・9226）までお問合せください。ただし、志願者の都合（入力・確認ミス等）による志望学部・学科（志望学科の追加及び志望順位の入替を含む）・試験区分・受験科目・国際社会科学部プラス試験の得点換算に使用する外部の英語資格・検定試験の種類及び成績の変更は、一切できません。
 なお、「試験場」とは、建物内の教室を指しています。
4. 受験票には、西門から該当試験場（建物）までの経路が矢印で示されています。構内案内図でご自身の試験場を確認してください。

13 試験会場（コア試験・プラス試験のみ）

受験者以外の方のキャンパス内への立入りはできません（付添いの方の待機場所のご用意はありません）。また、自動車・自転車による学内への入構及び駐車・駐輪もできません。

1. 試験は、学習院目白キャンパス（JR山手線目白駅下車徒歩30秒、東京メトロ副都心線「雑司が谷駅」下車徒歩10分）で実施します。
2. 試験当日は、交通機関の状況を考慮し、時間に余裕をもって到着するように心がけてください。
3. 試験当日の入構・退中は、**西門のみとなります**。案内板に従って進んでください。なお、**正門・中高門等からの入構・退中はできません**。

※混雑緩和と密集回避のため、必要に応じて時差退出を実施する場合がありますので、監督者・係員の指示に従って退出してください。その場合、試験終了後、試験場からの退出までに最大50分程度を要する場合がありますが、ご協力をお願いします（最寄りのJR目白駅は規模が小さく、改札口が1か所しかないので、例年混雑による入構規制が行われ、一斉に試験会場の建物から出ても最大40分程度屋外で待たされる場合があります）。

4. 受験者は、必ず試験開始時刻の**20分前**までに試験場に入り、受験番号の席に着いてください（構内へは**午前8時30分**から入構できます）。
 ※2月10日（土）国際社会科学部プラス試験受験者のみ、筆記試験は2時限目から行われます（1時限目はありません）ので、構内への入構は**午前11時00分**からとなります（11時00分以前の入構はできません）。2時限目（国語）開始時刻の20分前（12時10分）までに試験場に入り、受験番号の席に着いてください。
5. 次頁の構内案内図に太線で示した建物は、試験会場を予定しています。
6. 受験票には、西門から該当試験場までの経路が矢印で示されています。
7. 志願者数が本学の収容人員を上回った場合には、学外の施設を試験場として使用する場合があります。なお、学外の試験場で受験していただく場合には、試験場に関する案内を本学ホームページ上に掲載します。

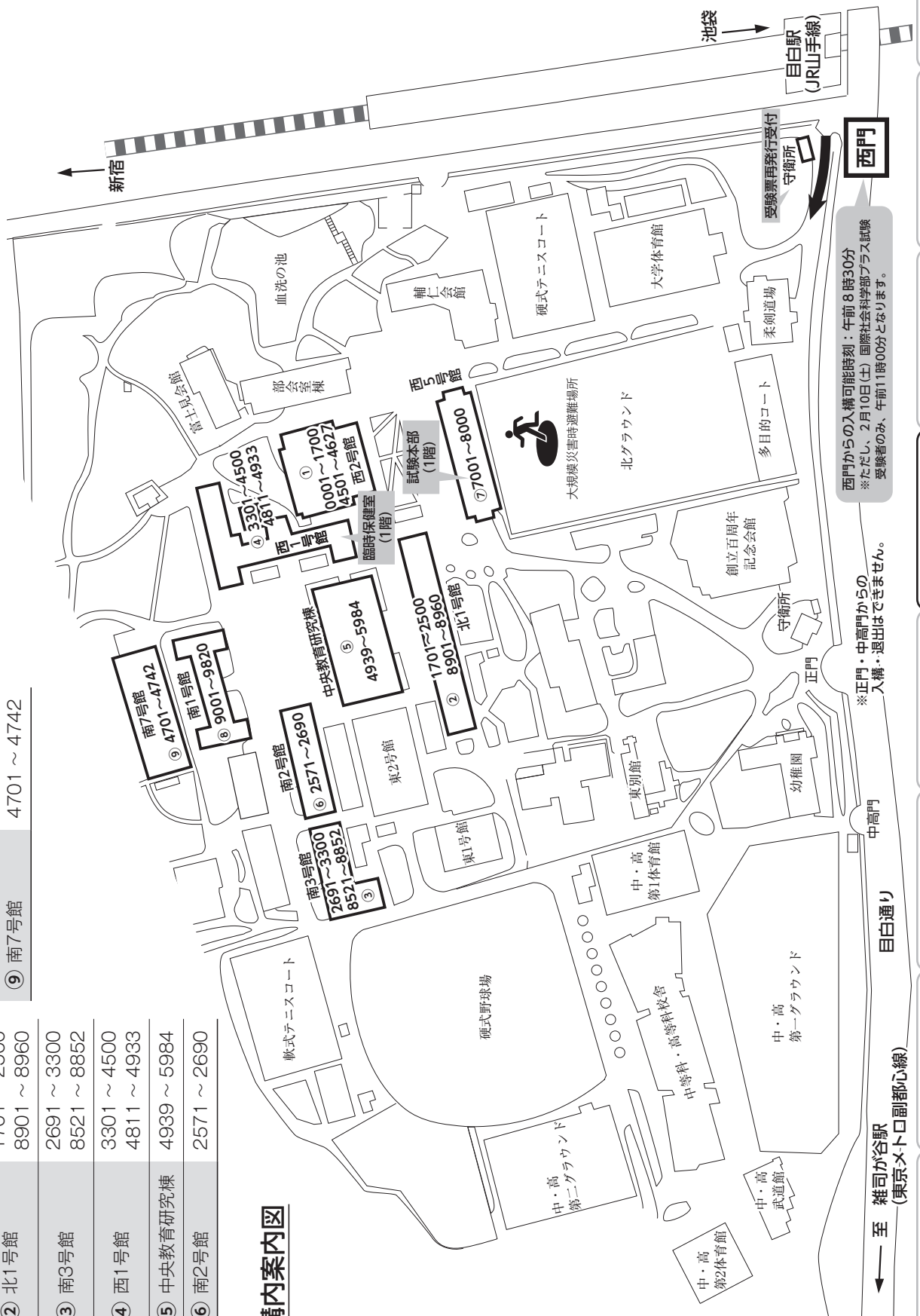
14 構内案内図 (コア試験・プラス試験のみ)

試験会場案内

試験会場	受験番号	試験会場	受験番号
① 西2号館	0001 ~ 1700 4501 ~ 4627	⑦ 西5号館	7001 ~ 8000
② 北1号館	1701 ~ 2500 8901 ~ 8960	⑧ 南1号館	9001 ~ 9820
③ 南3号館	2691 ~ 3300 8521 ~ 8852	⑨ 南7号館	4701 ~ 4742
④ 西1号館	3301 ~ 4500 4811 ~ 4933		
⑤ 中央教育研究棟	4939 ~ 5984		
⑥ 南2号館	2571 ~ 2690		

- ・臨時保健室…④西1号館 (1階)
- ・試験本部…⑦西5号館 (1階)
- ・大規模災害時避難場所…北グラウンド

構内案内図



西門からの入構可能時刻：午前8時30分
※ただし、2月10日(土) 国際社会科学部プラス試験
受験者のみ、午前11時00分となります。

※正門・中高門からの
入構・退出はできません。

至 雑司が谷駅 (東京メトロ副都心線) 目白通り

合格発表

入学手続

その他

A&Q

受験

出題

試験種別

アドミッション・ポリシー

15 試験場（教室）での注意（コア試験・プラス試験のみ）

1. 受験票

- (1) 受験票は、各自印刷（38頁参照）したものを試験の当日必ず携帯し、入構時に係員に呈示するとともに、試験場（教室）では常に机の受験番号ラベルの手前に置いてください（スマートフォン等でのUCAROの画面提示では入構・受験できません）。
- (2) 試験当日に受験票を忘れたり、紛失した場合は、西門守衛所（40頁「構内案内図」参照）に設ける**受験票再発行受付**に申し出て、受験票の再発行を受けてください。
また、受験中に受験票を紛失した場合には、係員に申し出て、その指示に従ってください。

2. 試験場（教室）

- (1) 受験者は、必ず試験開始時刻の**20分前**までに試験場（教室）に入り、受験番号の席に着いてください（構内へは**午前8時30分**から入構できます）。遅刻した場合、別室での受験となることがあります（43頁参照）。
※2月10日（土）**国際社会科学部プラス試験**受験者のみ、構内への入構は**午前11時00分**からとなります（11時00分以前の入構はできません）。2時限目（国語）開始時刻の20分前（12時10分）までに試験場に入り、受験番号の席に着いてください。
- (2) 試験場（教室）の案内は、構内案内板等のほか、本学の案内係員によって行います。
- (3) 午前10時20分以降は、原則として試験場（教室）に入ることを認めません。
※2月10日（土）**国際社会科学部プラス試験**受験者については、12時50分以降は、原則として試験場（教室）に入ることを認めません。
- (4) いったん入構した後は、試験終了までキャンパス外に出ることはできません。
- (5) **学食は利用できません。昼食は必ず各自で持参してください。**
- (6) 本学構内及び試験場での録音・撮影行為はご遠慮ください。

3. 受験上の注意

- (1) 1科目でも欠席すると不合格となります。また、受験科目は、受験票に記載された科目となります。
- (2) 試験時間中の所持品の取扱いは、次のとおりです。

ア **受験票**のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。解答用紙の一部にマークシート方式を使用している箇所がありますので、**黒鉛筆（マークシートのマーク欄はHBに限る。シャープペンシル可）とプラスチック消しゴム**は必ず持参してください。

- ・黒鉛筆（H、F、HBに限る）、鉛筆キャップ
- ・シャープペンシル（H、F、HBの黒い芯に限る。ただし、替え芯のケースは不可）
- ・ボールペン、万年筆（黒・青）
- ・プラスチック消しゴム
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
- ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・ストップウォッチ・大型のものは不可）
- ・眼鏡、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）
- ・下敷き（本学が貸与したものに限り）
- ・小型定規（数学・理科の時間に限り）

なお、机の上に置けるもの以外の物品の使用は、原則として認めません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなす場合があります（42頁「4.不正行為」参照）。

イ 上記のほか、試験時間中に使用を認めるものは、次のとおりです。

- ・座布団、ひざ掛け、ハンカチ・ハンドタオル（いずれも文字や地図等のプリントがないものに限る）
- ・目薬・点鼻薬（試験時間中に使用する場合は、監督者に申し出ること）

なお、マーカーペン、耳せんの使用及び計算・記憶機能付き用品（それらの機能の有無が判別しづらいものを含む）の持込みは、禁止します。

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

ウ 試験時間中、文字や地図等がプリントされた衣服及びマスクの着用を禁止します。万一着用している場合は、脱衣等を指示することがありますので、監督者の指示に従ってください。

エ 写真照合の際、監督者から指示があった場合は、マスクを一旦外してください。

- (3) 試験時間中に時計を操作することは禁止します。また、アラーム機能付時計は、他の受験者の迷惑となりますので、アラーム機能を解除して試験場（教室）へ入室してください。
- (4) スマートフォン・携帯電話、スマートウォッチ等の通信機器の使用は禁止します。時計として使用することも一切認めません。これらの通信機器は試験場に入る前に電源を切り、鞆の中にしまっておいてください。試験時間中に身に付けている場合は、不正行為とみなす場合があります（本頁「4.不正行為」参照）。これらの電子機器が鳴動・振動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞆等）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
- (5) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音、監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、カーテン・ブラインドの開閉音、周囲の受験者の咳等、携帯電話・時計等の鳴動等）が発生した場合でも、原則として救済措置は行いません。監督者が試験中断の指示をしない限り、解答を続けてください。
- (6) 問題冊子（解答用紙含）を配付されても、「始め」の合図があるまで開けないでください。その間に表紙の注意をよく読んで誤りのないようにしてください。
- (7) 届け出た受験科目（受験票に記載の科目）以外の問題について解答した答案は無効です。
- (8) 受験中、質問があるときは、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (9) 受験中、気分が悪くなったときは、直ちに手を挙げて監督者の指示に従ってください。保健室に誘導します。その場合、学校医の診断のうえ、別室での受験とする場合があります。なお、保健室への誘導、診察及び別室への移動等に要した分の試験時間の延長は行いません。
- (10) 試験終了まで途中退出は認めません。

4. 不正行為

- (1) 出願の際に、本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
- (2) 受験の際に、以下に例示した行為をすると不正行為となる場合があります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、受験票に書き込み・印刷を行う、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる等）。
 - ②筆記試験において、試験中に使用を認められていない物品を使用すること。
 - ③試験開始の指示の前に、問題冊子を開くこと、解答を始めること及び裏面・余白等に書き込みを行うこと。
 - ④試験中断及び試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥試験時間中にスマートフォン・携帯電話、スマートウォッチ等を身に付けること、使用すること。
 - ⑦試験時間中にスマートフォン・携帯電話、スマートウォッチ等や時計の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
 - ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑩志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑪その他試験の公平性を損なう行為をすること。
- (3) 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。なお、その際に要した試験時間の延長は行いません。
 - ・試験監督員等が注意をする、又は試験後に事情を聴くこと。
 - ・試験中に使用を認められていない物品を取り上げること。
 - ・別室での受験を求めること。
- (4) 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・当該年度における本学の全ての入学者選抜の受験を認めません。なお、入学検定料は返還しません。
 - ・当該年度における本学の全ての入学者選抜の結果を無効とします。
 - ・状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

アドミッション
ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

5. 試験当日

試験当日に天候不順や交通機関の大規模な混乱等不測の事態が生じた場合は、UCAROからのメッセージ送信及び本学ホームページで当日の対応についてお知らせします。

6. 感染症対策

一般選抜の実施時期における感染症の流行状況等を踏まえ、以下のとおり感染症対策を講じます。

- ・ 監督者は、必要に応じてマスクを着用するとともに、入退室ごとに試験場入口に設置した消毒用アルコールによる手指消毒を行います。
 ※受験者におかれましても、必要に応じてマスク（文字や地図等のプリントがないもの）を着用するほか、入退室ごとに手指消毒を行うなど、感染予防にご協力ください。なお、写真照合の際、監督者から指示があった場合は、マスクを一旦外してください。
- ・ 各時限の前後に試験場の換気を実施します。換気のために窓の開放等を行う時間帯があるため、適宜、上着等の暖かい服装を持参してください。
- ・ 体調不良者の発生に備え、看護師が待機します。
- ・ 試験終了後、混雑緩和と密集回避のため、必要に応じて時差退出を実施する場合があります。時差退出を実施する場合は、監督者・係員の指示に従ってください。
- ・ 来場者数を極力抑制する観点から、付添人の控室のご用意はありません（ただし、本学が許可した場合を除く）。
- ・ 学食は利用できません。昼食は必ず持参してください。

7. その他の注意

- (1) 不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験開始時刻の繰下げや延期等の対応措置をとることがあります。
 ただし、このことに伴う受験者の個人的損害については、原則として本学は責任を負いません（受験できなかった場合の入学検定料も、原則として返還しません）。
- (2) 2月10日（土）については、国際社会科学部プラス試験は2時限目からの試験開始となるため、法学部コア試験及び国際社会科学部プラス試験のどちらか一方、又は両方が山手線遅延等により試験時間全体を繰り下げられる場合、2時限目以降について、両学部共通でより遅い方の試験時間割により実施する場合があります。

16 遅刻と別室受験（コア試験・プラス試験のみ）

1. 個人的事由による遅刻の場合は、1時限目に限り（2月10日（土）の国際社会科学部プラス試験については2時限目に限り）、西門への到着が試験開始後20分までであれば、受験を認めます（試験時間の延長は行いません）。ただし、試験場（教室）については、別室での受験となることがあります。
2. 公共交通機関（バス・タクシー・飛行機を除く）の遅れや、自然災害など不可抗力による遅刻の場合は、西門への到着が試験開始後20分以上であっても、別室にて受験を認めることがあります。
 ただし、この場合、試験開始時刻の繰下げや、試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります。
 なお、試験開始時刻の繰下げ等については、状況に応じてできる限りの対応をとりますが、試験の進行上、繰り下げる時間には限界がありますのでご了承ください。
3. 上記1・2いずれの場合においても、西門に到着後、係員の指示・誘導に従い、速やかに「試験本部」に立ち寄ってください。「試験本部」に立ち寄らずに試験場（教室）に入室することはできません。

17 感染症にかかった際の注意（コア試験・プラス試験のみ）

- ・ 志願者が、学校において予防すべき感染症（麻疹、風疹、インフルエンザ等の感染症）にかかっている場合は、他の受験者や監督者への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません。

18 合格発表

1. 合格発表

以下(1)・(2)の方法で行います。

(1) UCAROによる個別合否照会

コア試験・プラス試験・大学入学共通テスト利用入学者選抜の正規合格は合格発表日の10:00、それ以外は午後(夕方までに)から、UCARO上で個別に合否照会を行うことが可能です(37頁参照)。

合格者は、必ずUCAROから「入学手続要項」、入学手続時納付金納入用の「振込依頼書」、「1年次履修希望外国語届について」及び宛名ラベルをダウンロード・印刷し、熟読のうえ、入学手続期間内に手続を完了してください(46～47頁参照)。

(2) 郵送(速達)

「合格証」及び「入学手続書類」を、出願時に登録された本人連絡先宛に郵送(速達)します(発表日を含め3日経っても未着の場合は、本学アドミッションセンター(03-5992-1083・9226)まで必ずお問合せください)。

*合格発表日及び入学手続締切日は、下表のとおりです。

*入学手続書類の不着又は遅配の場合でも、入学手続期間経過後の手続は一切認めません。

*本学では、合否電報の取扱いは行っていません。入学手続書類未着についての問合せ以外、合否等に関する問合せには一切応じません。

*本学キャンパスでの合格発表掲示及び本学ホームページ上での合格発表は行いません。

【合格発表日及び入学手続締切日一覧】

学部	試験区分	締切日消印有効			締切日必着
		正規合格発表日 (入学手続締切日)	第1回 補欠繰上げ合格発表日 (入学手続締切日)	第2回 補欠繰上げ合格発表日 (入学手続締切日)	第3回 補欠繰上げ合格発表日 (入学手続締切日)
法学部	コア試験	2月18日(日) (2月29日(木))	3月5日(火) (3月11日(月))	3月14日(木) (3月19日(火))	3月25日(月) (3月28日(木))
	プラス試験	2月18日(日) (2月29日(木))	—	—	—
	共通テスト	2月18日(日) (2月29日(木))	—	—	—
経済学部	コア試験	2月15日(木) (3月1日(金))	3月6日(水) (3月12日(火))	3月15日(金) (3月19日(火))	3月25日(月) (3月28日(木))
	プラス試験	2月20日(火) (3月1日(金))	—	—	—
	共通テスト	2月15日(木) (3月1日(金))	—	—	—
文学部	コア試験	2月17日(土) (2月29日(木))	3月5日(火) (3月11日(月))	3月14日(木) (3月19日(火))	3月25日(月) (3月28日(木))
	プラス試験	2月17日(土) (2月29日(木))	—	—	—
	共通テスト	2月17日(土) (2月29日(木))	—	—	—
理学部	コア試験	2月17日(土) (2月29日(木))	3月6日(水) (3月11日(月))	3月15日(金) (3月19日(火))	3月25日(月) (3月28日(木))
	プラス試験	2月17日(土) (2月29日(木))	—	—	—
	共通テスト	2月17日(土) (2月29日(木))	—	—	—
国際社会科学部	コア試験	2月20日(火) (3月1日(金))	3月6日(水) (3月12日(火))	3月15日(金) (3月19日(火))	3月25日(月) (3月28日(木))
	プラス試験	2月20日(火) (3月1日(金))	3月6日(水) (3月12日(火))	3月15日(金) (3月19日(火))	3月25日(月) (3月28日(木))
	共通テスト	2月20日(火) (3月1日(金))	—	—	—

※第3回補欠繰上げ合格者の入学手続時納付金の納入方法は、一括納入のみとなります(延納はできません)。

アドミッション
ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

2. 補欠者（コア試験・プラス試験のみ）

- (1) 補欠者がある場合は、正規合格発表と同時に前頁1の(1)の方法により補欠者をお知らせします。
- (2) 補欠者は、入学を許可されるとは限りません。**コア試験**では、全ての学部において、学部ごとに合格者の入学手続締切後に入学手続者が予定数に満たなかった場合に限り、上位の補欠者から順に繰り上げて合格とします。**プラス試験**では、国際社会科学部のみ、合格者の入学手続締切後に入学手続者が予定数に満たなかった場合に限り、上位の補欠者から順に繰り上げて合格とします。
- (3) 繰上げ合格者は、上記一覧の補欠繰上げ合格発表日の午後（夕方までに）に前頁1の(1)・(2)の方法により発表します。補欠繰上げ合格発表日を含め3日経っても合格通知等が未着の場合は、本学アドミッションセンターまでお問合せください。なお、繰上げ合格とならなかった方への通知はありません。また、補欠順位や合否等に関するお問合せには一切応じません。
- (4) 既に他の試験区分で入学手続済の学科に繰上げ合格となった場合は、新たに入学手続を行う必要はありません。

3. 入学試験の成績照会（コア試験・プラス試験のみ）

入学試験の成績は、不合格者（補欠者で繰上げ合格とならなかった者を含む）に限り、UCARO（37頁参照）から照会することができます（期間外の照会不可。また、郵便や電話等による問合せには応じません）。

照会期間	令和6（2024）年5月1日（水）10：00～5月31日（金）23：59
開示内容	科目別得点、合計得点、合格最低点（いずれも得点調整後）

※欠席による不合格の場合は、成績照会の対象外となります。

19 入学手続

1. 入学手続方法の詳細については、「入学手続要項」(全学部・学科・試験区分共通)に従ってください。

2. 入学手続方法(概要) ※47頁【入学手続の流れ】参照

(1) 必ず各自で「入学手続要項」及び入学手続時納付金納入用の「振込依頼書」・「1年次履修希望外国語届について」・宛名ラベルをUCAROから確認・印刷してください(「振込依頼書」は、A4サイズの白色コピー用紙に印刷(カラー、白黒は問いません))。なお、「入学手続書類」は、出願時に登録された本人連絡先宛に郵送(速達)します。

(2) 44頁の【合格発表日及び入学手続締切日一覧】により合格発表日別に定められた入学手続締切日までに入学金及び授業料その他納付金を、原則として一括納入(銀行振込)した後、必要書類を「簡易書留・速達」扱いで郵送(締切日消印有効。ただし、第3回補欠繰上げ合格者は締切日必着)して入学手続を完了してください。入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学資格を失います。

ただし、入学金以外の納付金(授業料等)は、3月19日(火)まで延納を認めています(第3回補欠繰上げ合格を除く)ので、延納を希望する場合には、「3. 延納希望者の入学手続方法」によって、延納手続を行ってください。なお、納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

※一括納入・延納納入いずれの場合でも、必ず入学手続締切日までに振込依頼書の「納入済票」及び「入学手続書類」を提出してください。

※「入学手続書類」についてのお問合せは、「入学手続書類」裏表紙に記載の「問合せ先」に直接ご連絡ください。

※入学手続が完了したことの通知は行いません。なお、入学金、授業料等の「領収書(振込人保存)」は、当分の間保管しておいてください。

※日本郵便株式会社の「郵便追跡サービス」にて郵送状況の確認ができます。

3. 延納希望者の入学手続方法

授業料等の延納を希望する者は、次の(A)が完了したことを条件に、(B)による延納を認めています(第3回補欠繰上げ合格を除く)。

(A) 合格発表日別に定められた入学手続締切日までに入学金を銀行等振込により納入した後、振込依頼書の「入学金納入済票 B票」及び「入学手続書類」を本学へ郵送してください(締切日消印有効)。

(B) 延納分の授業料等納付金を3月19日(火)までに銀行等振込により納入した後、本学に振込依頼書の「授業料等納入済票 C票」を速達で郵送してください(延納締切日消印有効)。

(注1) 入学手続締切日までに入学金を納入しても、「入学金納入済票 B票」及び「入学手続書類」を提出しない場合には、入学資格を失います。

(注2) 上記(A)の手続を完了しても、延納分の授業料等を上記(B)の延納締切日までに納入しない場合には、入学資格を失います(自動的に入学辞退扱いとなります)。

4. 入学手続時納付金の転用(複数の学部・学科に合格した場合の入学手続)

入学手続締切日の関係で、先に合格がわかった学部・学科に入学手続時納付金を納入した後、別の学部・学科に合格し、そちらへの入学を希望する場合、本人からの願出により、先に納入した学部・学科の入学時納付金を、あとの学部・学科の入学手続時納付金に転用することができます。詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

5. 卒業証明書等の提出

「卒業見込み」、「修了見込み」又は「合格見込み」で出願した者(27頁参照)は、入学前に卒業証明書等の提出が必要となります。詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

※令和6(2024)年3月31日(日)までに卒業、修了又は合格することができない場合は、入学の資格が取り消されます。

6. 入学辞退

本学への入学手続を完了した後、入学辞退を希望し、**令和6(2024)年3月31日(日)16:00**までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金(授業料・施設設備費他)を返還します。詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

アドミッション
ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

7. 新入学生の行事日程

- ・4月以降の行事日程は、3月1日（金）以降に以下のホームページにて公開しますので、必ず確認してください。
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/pass/index.html>
 ※新入学生等行事日程表の内容に関するお問合せ先：本学学生センター教務課（03-5992-1454）
- ・入学式は、令和6（2024）年4月3日（水）（予定）に行います。また、例年入学式前の4月初めから新入学生を対象とした行事が組まれておりますので、ご注意ください。

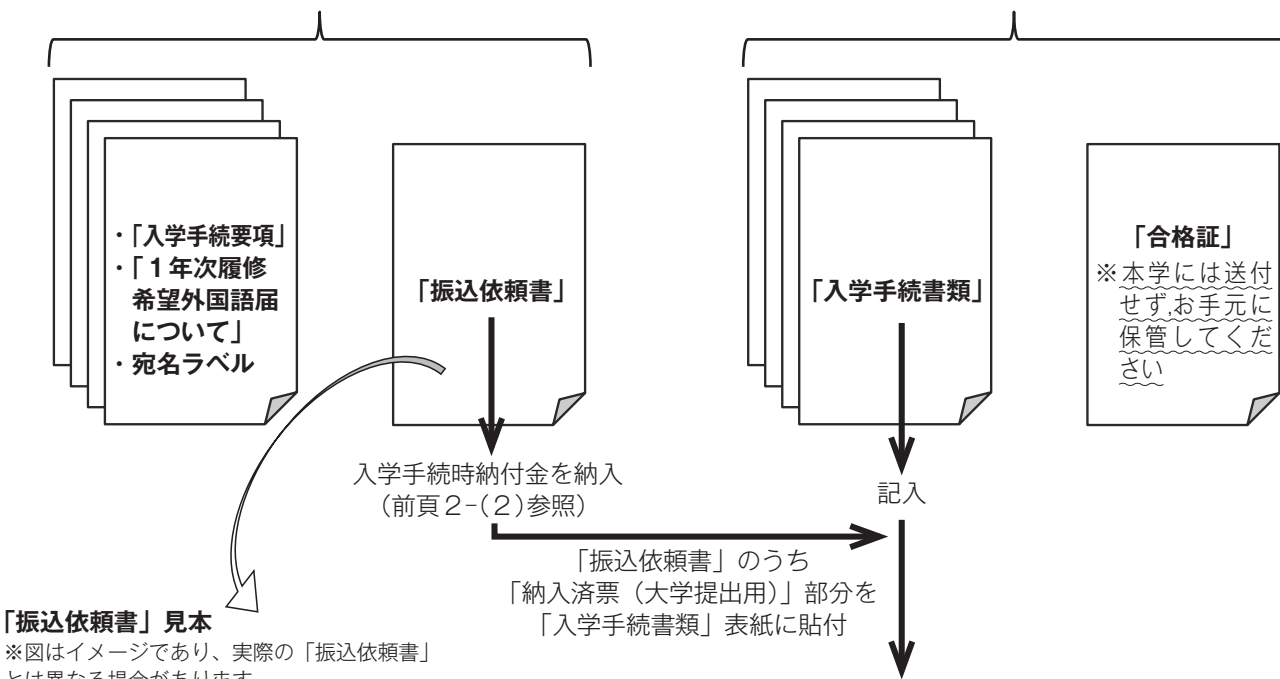
【入学手続の流れ】

各自でUCAROから印刷するもの

※コア試験・プラス試験・大学入学共通テスト利用入学者選抜の正規合格は合格発表日の10:00、それ以外は午後（夕方までに）から印刷可能（前頁2-(1)参照）

本学より郵送するもの

※ Web 出願時の登録住所に郵送（速達）（前頁2-(1)参照）



「振込依頼書」見本

※図はイメージであり、実際の「振込依頼書」とは異なる場合があります。

<p>① 入学納入金納付書 B票 (大学提出用) (振込用紙)</p> <p>2024年2月29日(木)まで</p> <p>振込先 振込先銀行 振込先支店 振込先口座</p> <p>みずほ銀行 高田馬場支店 全額 ¥982,300</p> <p>普通預金 0541087</p> <p>口座名 (学) ガクシュウイン</p> <p>U0222020016X 砂子 知寿</p>	<p>② 入学納入金納付書 B票 (振込人保存) (振込用紙)</p> <p>2024年2月29日(木)まで</p> <p>振込先 振込先銀行 振込先支店 振込先口座</p> <p>みずほ銀行 高田馬場支店 全額 ¥200,000</p> <p>普通預金 0541087</p> <p>口座名 (学) ガクシュウイン</p> <p>U0222020016X 砂子 知寿</p>
<p>① 授業料等納入金納付書 C票 (大学提出用) (振込用紙)</p> <p>2024年3月19日(火)まで</p> <p>振込先 振込先銀行 振込先支店 振込先口座</p> <p>みずほ銀行 高田馬場支店 全額 ¥782,300</p> <p>普通預金 0541087</p> <p>口座名 (学) ガクシュウイン</p> <p>U0222020016X 砂子 知寿</p>	<p>② 授業料等納入金納付書 C票 (振込人保存) (振込用紙)</p> <p>2024年3月19日(火)まで</p> <p>振込先 振込先銀行 振込先支店 振込先口座</p> <p>みずほ銀行 高田馬場支店 全額 ¥782,300</p> <p>普通預金 0541087</p> <p>口座名 (学) ガクシュウイン</p> <p>U0222020016X 砂子 知寿</p>

本学アドミッションセンターに郵送提出（簡易書留・速達）（前頁2-(2)参照）

振込依頼書A票（一括納入）：
入学金を含む納付金を一括納入する場合に使用

振込依頼書B票（延納①）：
入学金のみ納入する場合に使用

振込依頼書C票（延納②）：
B票を使用後、残りの納付金を納入する場合に使用

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

20 納付金

令和6（2024）年度入学者の納付金は次のとおりです。

（単位 円）

区 分 費 目	法学部	経済学部	文学部		理学部		国際社会 科学部	
			哲学科・史学科 日本語日本文学科 英語英米文化学科 ドイツ語圏文化学科 フランス語圏文化学科	心理学科 教育学科	物理学科 化学科 生命科学科	数学科		
入 学 金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
授業料第1期 ※1	458,000	458,000	495,000	495,000	664,500	664,500	577,500	
授業料第2期 ※2	338,000	338,000	375,000	375,000	544,500	544,500	457,500	
研究実験費	—	—	—	30,000	80,000	—	—	
施設設備費	310,000	310,000	310,000	310,000	370,000	370,000	310,000	
父母会費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
輔仁会費	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	
学習院大学新聞代	500	500	500	500	500	500	500	
学 会 費	2,500	—	2,000	2,000	—	—	—	
1 年 次	入学手続時納付額	982,300	979,800	1,018,800	1,048,800	1,326,300	1,246,300	1,099,300
	第2期納付額 ※2	338,000	338,000	375,000	375,000	544,500	544,500	457,500
	合 計	1,320,300	1,317,800	1,393,800	1,423,800	1,870,800	1,790,800	1,556,800
降 2 年 次 以 下 (注)	第1期納付額	782,300	779,800	818,800	848,800	1,126,300	1,046,300	899,300
	第2期納付額	338,000	338,000	375,000	375,000	544,500	544,500	457,500
	合 計	1,120,300	1,117,800	1,193,800	1,223,800	1,670,800	1,590,800	1,356,800

※1 在籍料120,000円を含んだ金額です。

※2 第2期分の振込依頼書は、9月中旬に保証人宛に送付いたします。

- (注) 1. 2年次以降の納付は、毎年第1期分を4月、第2期分を9月の年2回に分けて行います。なお、4月に年額を1回で納付することもできます。
2. 上記納付金のうち、授業料及び施設設備費については、卒業まで同額とします。授業料及び施設設備費以外の納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとします。
3. 国際社会科学部は、上記のほかに海外研修が必須のため、海外研修費用（往復航空運賃、現地授業料、宿泊費、企画料金等）が必要となります。おおよその金額は以下のとおりですが、海外情勢や為替レート等の影響により変動します。

- ・夏・春季休業を利用した短期海外研修 : 約300,000円～1,000,000円
- ・約1学期間の中期海外研修（協定外留学） : 約800,000円～3,000,000円
- ・約1年間の長期海外研修（協定外留学） : 中期海外研修の2倍程度

協定留学の場合には、留学先授業料の納付が免除されることがあります。なお、中・長期留学先での学費負担がある場合、協定留学・協定外留学いずれも、留学している期間の本学の授業料と施設設備費が減免されます。また、授業等でノートパソコンの利用が必須となります。ノートパソコンは各自で手配していただきますが、おおよその金額は約100,000円～200,000円です。

参考：その他資格取得の場合の納付額（教職課程・学芸員課程）（令和5（2023）年度参考）

- 教 職 課 程：教職課程履修費として、正式履修開始年度に、15,000円（正式履修者全員）
介護等体験費として、体験年度に、10,450円（小・中学校の免許取得希望者）
- 学芸員課程：博物館に関する科目履修費として履修開始年度4月に 10,000円
博物館実習履修費として実習履修年度4月に 5,000円

●上記納付金のほかに、校友会基本会費（永年同窓会費：徴収は1回のみ）35,000円を入学後3年目の学費第1期分にて徴収いたします。

校友会基本会費に関するお問合せは、校友会事務局にご照会願います。

校友会事務局 03-3988-3288 学習院目白キャンパス内

●寄 付 金

本学では、新入学生のご父母・保証人の皆様に、学習院の発展並びに教育改革推進のためのご寄付（任意）をお願いしております。入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、ご理解のうえご協力くださいますようお願い申し上げます。

アドミッション
ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

21 奨学金

本学では、学費支弁が困難な経済的援助を希望する学生や学業を奨励するための奨学金制度を次のとおり設けています。

なお、奨学金には返還の義務がない「給付」奨学金と、原則卒業後から返還する「貸与」奨学金の2種類があります。各種奨学金についての詳細は、本学学生センター学生課（03-5992-1183）までお問合せください。

1. 学内奨学金

(1) 入学前

■学習院大学入学前予約型給付奨学金「目白の杜奨学金」(給付／申請制)

本学への入学を希望する、学業成績及び人物ともに優秀で、経済的支援が必要な方を対象とし、本学入学後、有意義な学生生活を送り、本学学生の良き模範となって活躍するための支援として給付する奨学金です。

・申請資格

以下①～⑥のすべての条件を満たすこと

- ①本学第1年次に入学を強く希望する者で、令和6（2024）年度本学一般選抜（コア試験・プラス試験・大学入学共通テスト利用入学者選抜）に出願予定の者。
- ②日本国籍を有する者、永住者、定住者または日本人（永住者）の配偶者若しくは子である者。
- ③高等学校等において、卒業した者の場合は第1年次から第3年次まで、卒業見込みの者の場合は第1年次から第3年次第1学期又は前期までの「全体の学習成績の状況」（従来の「評定平均値」）が3.5以上であること。
- ④日本国内（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県以外）の高等学校等（中等教育学校の後期課程を含み、通信制課程を除く）を卒業した者及び受験年度に卒業見込みの者。
- ⑤父母の「令和5（2023）年度所得証明書（令和4（2022）年分の収入・所得証明）」記載の収入・所得金額の合計が、給与・年金収入金額（課税前）800万円未満、その他・事業所得金額350万円未満の者。
- ⑥「学習院桜友会ふるさと給付奨学金」申請者でないこと。

・申請期間：令和5（2023）年11月1日（水）～令和6（2024）年1月22日（月）必着

・給付金額：100万円

・給付期間：入学年度に限り給付（入学後、2回に分けて給付予定）

・採用候補者数：100名

■学習院桜友会ふるさと給付奨学金（給付／申請制）

本奨学金は、学習院卒業生の同窓会組織である一般社団法人学習院桜友会からの寄付による、返還義務の無い給付奨学金です。桜友会が指定する地域の高等学校等が対象で、学業成績及び人物ともに優秀で、本学入学後、有意義な学生生活を送り、本学学生の良き模範となって活躍するための支援として給付する奨学金です。

・申請資格

以下①～④のすべての条件を満たすこと

- ①本学第1年次に入学を強く希望する者で、令和6（2024）年度本学一般選抜（コア試験・プラス試験・大学入学共通テスト利用入学者選抜）に出願予定の者。
- ②桜友会が指定する次の地域の高等学校等または中等教育学校の後期課程（通信制課程を除く）を、令和6（2024）年3月に卒業見込みであること。
1都3県（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）を除く全国
- ③在籍高等学校等が令和5（2023）年10月1日以降に発行する調査書において、「全体の学習成績の状況が4.0以上」である者。
- ④学習院大学入学前予約型給付奨学金「目白の杜奨学金」申請者でないこと。

・申請期間：令和5（2023）年11月1日（水）～令和6（2024）年1月22日（月）必着

・給付金額：年間50万円

・給付期間：4年間（最短修業年限、継続給付審査有）

・採用候補者数：10名

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q & A

(2) 入学後

■学習院大学新入学生特別給付奨学金（給付／申請制）

学費支弁が困難な学部新入学生に対して、入学時納付金負担を軽減するため、入学金相当額を給付する制度です。

- ・申請資格：学部新入学生で次の基準を満たす者
 - ①家計基準／前年の家計が別に定める収入基準額以下であること。
 - ②成績基準／調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上であること。
- ・奨学生の定数：45名程度
- ・奨学金の併用：「目白の杜奨学金」、「学習院父母会奨学金」及び「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免との併用不可。

■学習院大学学費支援給付奨学金（給付／申請制）

学費支弁が困難な学部学生に対して、学業の継続を可能にするため、在籍学部学科の第2期分「授業料」相当額を給付する制度です。

- ・申請資格：学部学生（留学生を除く）で、原則として最短修業年限で卒業できる見込みのある者のうち、次の基準を満たす者
 - ①家計基準／前年の家計が別に定める収入基準額以下であること。
 - ②成績基準／1年次は不問、2年次以上は修得単位数及びGPAが別に定める基準以上であること。
- ・奨学生の定数：80名程度
- ・奨学金の併用：「学習院父母会奨学金」及び「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免との併用不可（支援が「停止」となった者を除く）。

■学習院大学教育ローン金利助成奨学金（給付／申請制）

学費支弁が困難なため、学生本人又は保証人が学費納入を目的として教育ローンを借用した場合、在学中に支払った金利の一部を奨学金として給付する制度です。

- ・申請資格：原則最短修業年限（休学期間を除く）で卒業が見込まれる者で、教育ローンを借用して当年度金利を支払った者。
- ・助成金額：原則として、借用年度の授業料及び施設設備費に相当する借入累計金額の金利分。ただし、上限は5万円とする。

■学習院大学学業優秀者給付奨学金（給付／推薦制）

本学学部2年次以上の学生に対して、学業成績・人物ともに優秀な学生に奨学金を給付する制度です。

- ・奨学生の選考：推薦制／各学科からの推薦により決定する。
- ・奨学生の定数：①法学部・経済学部……各学科（2～4年次）より6名
 - ②文学部・理学部……各学科（2～4年次）より2名
 - ③国際社会科学部……学 科（2～4年次）より5名
- ・給付期間：1年間（年額 学部10万円）

■安倍能成記念教育基金奨学金（給付／推薦制）

故「安倍能成」（あべよししげ）元院長の功績を永く記念し、その精神を後世に伝え、学術及び教育の興隆に寄与する目的で設けられた優秀学生に対する奨学金です。

- ・奨学生の資格：学部学生で学業成績・人物ともに優秀な者。
- ・奨学生の選考：推薦制／大学からの推薦により決定する。（若干名）
- ・給付期間：1年間（年額45万円）

アドミッション・ポリシー
試験概要
出願
受験
合格発表
入学手続
その他
Q & A

2. 学外奨学金

■日本学生支援機構奨学金（給付・貸与／申請制）

国の事業として行っている奨学金です。毎月学生本人の口座に奨学金が振り込まれます。また、家計の急変で奨学金が緊急に必要となった方に対する家計急変・緊急・応急制度があります。

奨学金の種類		自宅通学（月額）単位：円	自宅外通学（月額）単位：円
貸与	第一種	20,000、30,000、40,000、54,000の4種類から選択	20,000、30,000、40,000、50,000、64,000の5種類から選択
	第二種	20,000～120,000（1万円単位）の11種類から選択	
給付 （国の高等教育修学支援新制度）		第Ⅰ区分 38,300（42,500） 第Ⅱ区分 25,600（28,400） 第Ⅲ区分 12,800（14,200） ※カッコ内は生活保護等の世帯	第Ⅰ区分 75,800 第Ⅱ区分 50,600 第Ⅲ区分 25,300

※第一種の月額選択には基準があります。

■国の高等教育の修学支援新制度（申請制）

本制度は①「授業料等の減免」と、②「日本学生支援機構奨学金（給付）」の2つが支援策となります。本制度の支援を希望する場合は、必ず両方の申請が必要です。入学手続時の納付金（入学金・授業料等）は、入学手続要項に記載の納入期日までに、所定の金額を全額納入していただく必要があり、後ほど減免額を還付いたします。

	区分	入学金	授業料（年額）
授業料等の減免	第Ⅰ区分	200,000円	上限額700,000円
	第Ⅱ区分	第Ⅰ区分の3分の2 （133,400円）	第Ⅰ区分の3分の2 （上限額466,700円）
	第Ⅲ区分	第Ⅰ区分の3分の1 （66,700円）	第Ⅰ区分の3分の1 （上限額233,400円）

■財団等（給付）奨学金、地方公共団体奨学金

財団法人等による給付奨学金制度や都道府県及び市区町村による各種の奨学金制度があります。

※上記は全て令和5（2023）年度実績であり、金額・人数等は変更となることがあります。

奨学金に関するお問合せは、本学学生センター学生課（03-5992-1183）にご照会ください。

22 在留資格の取得

外国人受験生は、原則として入学前に「留学」の在留資格を取得してください。「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格（「定住者」「家族滞在」等）でも入学・在学することはできますが、授業料減免や奨学金受給の対象になりません（「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできません）。在留資格に関する申請書類の発行及び入学許可証の発行手続については、以下のホームページをご確認ください。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/pass/residence/index.html>

※本学入学に支障のないビザ（有効期限が令和6（2024）年4月1日以降のもの）を保有していない場合、本学での修学が不可能となります。在留資格審査は、出入国在留管理を所管する行政庁が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。なお、令和6（2024）年3月31日（日）16:00までに入学辞退を申し出た場合は、納入済の入学手続時納付金（入学金を除く）を返還しますが、入学辞退申込締切日時は、いかなる理由があっても、入学手続時納付金は返還しません。

23 入学検定料の返還

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、下記の「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、本学所定の入学検定料返還願が期日（令和6（2024）年2月末日消印有効）までに送付され受理された場合は、入学検定料を返還します。この場合、指定の口座への入学検定料振込は、最短で3月中旬となりますのであらかじめご承知おきください。また、Web出願時の手数料については、返還することができません。

入学検定料返還の対象となる理由

- 書類未提出（入学検定料を納入したが、出願書類を出願期間内に提出しなかった。）
- 期間外振込（振込期間後に納入した。）
- 過剰納入（入学検定料を適正な金額より多く納入した。）
- 出願不受理（入学検定料を支払い出願書類を提出したが、受理されなかった。）
- その他（本学が認める特別な理由による。）

入学検定料の返還手続（郵送に限る）

必要書類①・②を簡易書留で郵送してください。

**（宛先）〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1
学習院大学アドミッションセンター**

※封筒の表面に「入学検定料返還願在中」と朱書きしてください。

①入学検定料返還願（本学所定用紙）

58頁の「入学検定料返還願」の太枠内に必要事項を記入してください。

②証憑書類（下記のいずれかを「入学検定料返還願」の裏面に貼付してください）

※各証憑書類については、コピーをお手元に保存してください。

- ・クレジットカード、ネットバンキングで支払った場合：証憑書類の提出は不要です。
- ・コンビニエンスストアで支払った場合：領収書
- ・金融機関ATM [Pay-easy] で支払った場合：利用明細票

請求締切日：令和6（2024）年2月末日消印有効

アドミッション
ポリシー

試験
概要

出
願

受
験

合
格
発
表

入
学
手
続

そ
の
他

Q
&
A

24 Q&A

項目	質問	回答
写真	スナップ写真でもよいですか？	受け付けられません。34～35頁の写真例を参照してください。
出願資格を証明する書類 (調査書等)	調査書は古いものでも構いませんか？	既卒者は、卒業後に発行されたものであれば、古いものでも提出できます。卒業見込者は、令和5(2023)年10月1日以降発行のものを提出してください。
	複数の学部・学科を併願する場合や、コア試験・プラス試験と共通テストを併願する場合でも1通でよいのですか？	1通で構いません。なお、追加出願をする際も、1回目の出願で郵送された書類を流用しますので、出願資格を証明する書類を追加で送付する必要はありません(35頁参照)。
	卒業してから一定年数を経過しているため、高等学校で調査書を発行してもらえません。どのような書類を提出すればよいですか？	廃校又は資料保存年限超過により出身学校調査書が得られない場合は、その旨を証明する書類とともに卒業証明書及び成績証明書を必ず提出してください。成績証明書が得られない場合も、その旨を証明する書類を提出してください(28頁参照)。
	高卒認定で出願する場合は、合格(見込)証明書を提出すればいいですか？	「合格(見込)証明書」では受け付けられません。「合格(見込)成績証明書」を提出してください(28頁参照)。
	健康診断書は必要ですか？	健康診断書は、卒業年次や出願資格にかかわらず必要ありません。
英語資格・検定試験の成績証明書等 ※理学部物理学科プラス試験及び国際社会科学部プラス試験のみ	異なる実施回の各技能スコアを組み合わせ出願することができますか？	できません。同一実施回のスコアを提出してください。ただし、TOEIC®L&RとTOEIC®S&Wは実施回が異なっても構いません(LとR、SとWは、それぞれ同一実施回のスコアを提出してください)。
	成績証明書等が1部しかなく、原本の提出が難しいです。どうしたらいいでしょうか？	在籍している高等学校等又は本学アドミッションセンターで原本証明を受けてください(29～30頁参照)。
	英検の1次試験(Reading、Listening、Writing)に合格しましたが、2次試験(Speaking)は不合格でした。次回の試験では1次試験が免除になるのですが、この場合「異なる実施回を組み合わせ出願」となり出願できませんか？	1次試験免除可能期間に2次試験に合格した場合でも出願可能です。
UCARO	UCAROへの会員登録は必須ですか？	一般選抜の出願にはUCAROへの会員登録(無料)が必須です。登録により、Web出願の際の入力作業が軽減されるとともに、出願状況や受験番号の確認、受験票(コア試験・プラス試験のみ)の出力、試験当日の試験実施情報(天候、交通事情による試験時間の変更等)の受信、合否照会、入学手続要項・振込依頼書等の出力が可能となります。
	メールアドレスを持っていません。どうすればいいですか？	携帯電話、スマートフォンのメールアドレスでも構いません。また、UCAROからの連絡メッセージを確認できるのであれば、GmailやYahoo!メールなどフリーのメールアドレスを取得のうえ、登録してください。
Web出願	自宅にパソコン、プリンターの環境がない場合、どうすればいいですか？	出身学校や市区町村の図書館等でインターネット環境等を提供している場合がありますので、まずはそちらに相談してください。また、宛名ラベルについては、PDFファイルでダウンロードすることができますので、スマートフォンにダウンロードし、コンビニエンスストア等で印刷することも可能です。印刷が難しい場合は、宛名ラベルの内容を出願する封筒に転記してください(バーコードは転記不要です)。

項目	質問	回答
Web 出願 (つづき)	宛名ラベル印刷のサイズ規定はありますか？また、カラー印刷の方がいいですか？	必ず A4 サイズで印刷してください。カラー印刷でなく、モノクロ（白黒）印刷でも問題ありません。
	メールアドレスを登録しましたがメールが届きません。どうすればいいですか？	ドメイン指定受信で特定のメールアドレス以外からの受信を拒否している場合やメールアドレスを誤って登録している可能性があります。登録したメールアドレス宛に、大学から入学試験に関する重要なお知らせを配信する場合がありますので、あらかじめ「@gakushuin.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定するとともに登録したメールアドレスを今一度確認してください。
	氏名や住所の漢字が登録できずエラーになってしまいます。どうすればいいですか？	氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS コード第一・第二水準外の文字等のため登録エラーになる場合は、代替の漢字（ない場合はカタカナ）を入力してください。
	第二志望学科を選択すると検定料は変わりますか？	変わりません。法学部、経済学部及び文学部の各コア試験については、検定料 35,000 円のまま第二志望学科まで選択することができます。第一志望学科が補欠又は不合格の場合に限り、第二志望学科でも合否判定を受けることができます。
	出願登録後、入学検定料の納入手続きをしましたが、追加出願できますか？	出願期間内であれば追加出願が可能です。Web 出願システムトップ画面の「ログイン」ボタンより、ご自身の UCARO アカウントでログインし、追加で出願を希望する学部等を選んで登録してください（35 頁参照）。
	出願時に科目を間違えて登録してしまいました。変更するにはどうしたらいいですか？	検定料入金前であれば、Web 出願システムにログイン後、トップ画面の「出願一覧」より出願内容の変更が可能です（32 頁参照）。なお、入金が完了している場合は、出願内容は一切変更できません。
	同じ試験に二重で出願登録・入金してしまいました。	本学アドミッションセンター（03-5992-1083・9226）に連絡し、その指示に従ってください。
	Web 出願システムの登録のみで、出願手続は完了しますか？	「Web 出願システムでの出願登録」のみでは出願手続は完了しません。出願期間内に、更に「入学検定料納入」「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。
	出願手続が完了したか確認できますか？	Web 出願システムにログイン後、トップ画面の「出願一覧」より登録内容が確認できます。また、UCARO の「受験一覧」画面が「出願書類到着」の場合は出願書類の到着と検定料納入の確認完了、「出願完了」の場合は出願書類・検定料納入ともに確認完了を表します。
コア試験とプラス試験は併願できますか？	試験日が異なれば併願可能です。コア試験とプラス試験を併願することで、同一学部を 2 回受験することが可能です。	
Web 出願 (大学入学共通テスト利用 入学者選抜)	複数学科への出願、コア試験・プラス試験との併願はできますか？	複数の学部・学科へ出願できます。また、コア試験・プラス試験との併願も可能です。ただし、大学入学共通テスト利用入学者選抜では、コア試験（法学部、経済学部及び文学部）で実施している第二志望学科制度はありません。
	経済学部経済学科の 4 科目型と 6 科目型の両方に出願することはできますか？ また、理学部生命科学科の 3 教科 4 科目型と 4 教科 6 科目型の両方に出願することはできますか？	経済学部経済学科の 4 科目型と 6 科目型、理学部生命科学科の 3 教科 4 科目型と 4 教科 6 科目型はそれぞれ併願可能です。なお、出願数分の検定料が必要となります。
	国公立大学との併願を考えていますが、選択科目を複数受験していた場合はどのように取り扱われますか？	本学が指定した科目の組合せのうち、自動的に最も得点の高い科目の組合せで合否判定を行います。Web 出願時には「共通テスト成績請求票番号」を入力していただくだけで、受験する科目などを入力していただく必要はありません。

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q&A

	項目	質問	回答
アドミッション・ポリシー	受験票 ※コア試験・プラス試験のみ	受験票が届きません。	本学から受験票の郵送は行いません。受験票は、出願手続き日にかかわらず、1月28日(日)からUCARO上で確認できるようになります。必ず各自でA4サイズの白色コピー用紙にタテ方向で印刷し(カラー・白黒は問いません)、試験当日に持参してください。受験票が出力できない等の場合には、UCARO事務局お問合せ窓口(03-5952-2114)へお問合せください。
		自宅で印刷できません(自宅にプリンタがない、又は受験のため自宅を離れている)。	コンビニエンスストア等のサービスを利用するか、出身学校、市区町村の図書館等に相談してください。印刷方法が分からない場合には、UCARO事務局お問合せ窓口(03-5952-2114)又は利用施設にお問合せください。
		受験票を紛失してしまいました(忘れてしまいました)。	UCARO上で再度ダウンロードし印刷してください(38頁参照)。試験当日の場合は、西門で係員に申し出て、受験票の再発行を受けてください(41頁参照)。
		受験票の記載事項(カナ氏名、志望学部・学科、試験区分、受験科目その他の項目)が出願した内容と異なっています。	今一度、Web出願システムにログイン後、トップ画面の「出願一覧」よりご自身が登録した内容を確認のうえ、異なっていた場合は、本学アドミッションセンター(03-5992-1083・9226)まで必ずお問合せください。
試験概要	試験当日 ※コア試験・プラス試験のみ	試験当日は何時から入構できますか？	いずれの試験日も午前8時30分から入構できます。ただし、2月10日(土)国際社会科学部プラス試験受験者については、2限からの試験開始となるため、午前11時00分入構開始となります。
		試験当日の昼食はどうするのがいいでしょうか？	昼食は必ず各自で持参し、1時限と2時限の間の休憩時間に、自席でお召し上がりください(学食は利用できません)。
		試験当日は上履きを持参する必要がありますか？	上履きは不要です。
		試験当日、試験会場内に付添人用の控室はありますか？	付添人用の控室のご用意はありません(付添人の方は入構できません)。目白駅近辺の飲食店等をご利用ください(参考:ドールコーヒーショップ目白駅前店、サンマルクカフェ目白駅前店等)。
		飛行機を利用して上京するのですが、試験終了後は当日の飛行機で帰ることができますか？	試験場最寄り駅のJR目白駅から「羽田空港」までは通常1時間程度かかりますが、試験終了後は答案用紙の回収・確認や注意事項の伝達があるため、すぐに試験場から退出することはできません。また、混雑緩和と密集回避のため、建物ごとの時差退出を行う可能性があります(試験終了後、試験場退室まで最大50分程度を要する場合があります)。そのため、当日の帰路については、十分余裕をもって計画を立ててください。
		遠方から上京しますが、試験室にキャリーバッグを置くことはできますか？	試験場には座席の近くに十分なスペースがありませんので、なるべく駅のコインロッカー等をご利用ください。
出願	交通遅延 ※コア試験・プラス試験のみ	公共交通機関(バス・タクシー・飛行機を除く)が遅れています。どうしたらよいですか？	安全を第一に考え、本学に向かってください。状況に応じて、本学でもできる限りの対応をとります(43頁参照)。 ※JR山手線「目白駅」(本学最寄り駅)の隣駅である「池袋駅」・「高田馬場駅」、又は東京メトロ副都心線「雑司が谷駅」からは、それぞれ徒歩20分程度で本学へのアクセスが可能です(60頁参照)。 ※東京近県にお住まいの場合でも、交通遅延の影響を受けやすいと思われる場合などは、宿泊を視野に入れられることをお勧めします。
受験	合格発表	入学手続	その他

項目	質問	回答
合格発表	合格発表及び補欠者の発表はどのような形でいきますか？	UCARO で個別に可否及び補欠の照会を行うことができます(44 頁参照)。なお、合格者(補欠繰上げ合格を含む)には「合格証」及び「入学手続書類」を合格発表当日に速達で発送します。
	「入学手続要項」と入学手続時納付金納入用の「振込依頼書」が届きません(郵送されてきた入学手続書類の中に同封されていません)。	いずれも本学からの郵送は行いません(本学からの郵送は「合格証」及び「入学手続書類」のみです)。コア試験・プラス試験・大学入学共通テスト利用入学者選抜の正規合格は合格発表日の10:00、それ以外は午後(夕方までに)から UCARO 上で確認できるようになりますので、「1 年次履習希望外国語届について」宛名ラベルと併せて必ず各自で確認・印刷してください(46 頁参照)。
補欠繰上げ合格 ※コア試験・プラス試験のみ	補欠繰上げ合格発表は必ず行いますか？	補欠繰上げは入学手続者の欠員を補うためのものであり、必ずしも全ての学部・学科で発表するとは限りません(「繰上げ合格なし」の場合もあります)。なお、繰上げの見込みや補欠の順位を含め、合格発表に関するお問合せには、一切応じられません。※プラス試験においては、国際社会科学部を除く他の4学部では補欠繰上げを行いません。 ※大学入学共通テスト利用入学者選抜では、補欠繰上げを行いません。
入学手続	入学手続の延期はできますか？	合格発表日別に定められた入学手続締切日までに入学金を納入し、入学手続書類を郵送した場合は、授業料等納付金の納入を3月19日(火)まで延期することができます(第3回補欠繰上げ合格を除く。44 頁参照)。
	繰上げ合格者の入学手続締切日はいつですか？	繰上げ合格発表日により異なります。44 頁の一覧を参照してください。
その他	事前に指定された試験場(教室)を確認したいのですが、入構できますか？	2月5日(月)16:00 までは入構可能です。各試験場(教室)への入室はできませんが、キャンパス見学として入構し、各建物の入口までの経路を確認できます。なお、2月6日(火)～2月11日(日)は、当該受験日の受験者及び本学入学試験関係者以外の入構はできません。
	入学試験の得点開示は行っていますか？	コア試験・プラス試験の不合格者(補欠者で繰上げ合格とならなかった者を含む)に限り、令和6(2024)年5月1日以降、UCARO にて成績照会が可能です(45 頁参照)。
	出願状況(出願者数)を知りたいです。どうしたらよいですか？	1月12日(金)以降、本学ホームページでお知らせします(土日・祝日を除き毎日夕刻に更新します)。
	受験時の東京での宿泊先を探しています。大学で紹介していただけるのでしょうか？	株式会社学習院薬々会のホームページ https://g-shinshinkai.co.jp/gu-gwc/juken-hotels/ に宿泊案内を掲載しておりますので、ご利用ください。
	出願後に住所が変更になったのですが、どうしたらよいですか？	「合格証」及び「入学手続書類」は、Web 出願登録時の本人連絡先に送付しますので、出願後に住所を変更した場合は、必ず個人情報の訂正を行ってください(32 頁参照)。併せて、郵便局で転居先への転送手続を行ってください。
	国の「高等教育の修学支援新制度」を利用し、授業料等の減免を受けたいのですが、学習院大学は対象校ですか？	本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免の対象校として認定されています(51 頁参照)。授業料等減免に関する申請手続については、入学後に案内を行いますので、同制度の利用希望者であっても、合格者は一律に本要項(46 頁参照)及び入学手続要項に沿って入学手続を完了してください。

アドミッション・ポリシー

試験概要

出願

受験

合格発表

入学手続

その他

Q&A

例年、締切間際の出願ほど出願書類に不備が多く、受理できないことがありますので、早めの出願を心がけてください。

成績証明書等の原本照合願

外部の英語資格・検定試験の成績を証明する書類（以下「成績証明書等」という。）の郵送による原本照合を希望する場合は、必ず出願前に手続を行ってください。

郵送物 ※郵送前に、以下の3点が封入されているかチェック☑してください。

- 成績証明書等の原本照合願（本用紙）
- 原本照合を希望する成績証明書等の原本
- お届け先欄を記入した「レターパックプラス」（520円・赤色）

太枠内を記入してください。

氏名	
電話番号	()
メールアドレス	@
原本照合を希望する 成績証明書等の種類・枚数	(記入例) OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(GTEC)1枚

注 意

- ※ 郵送に伴う書類の紛失や返却の遅延等に伴う損害について、本学は一切責任を負いません。
- ※ 郵送による受付は、令和6（2024）年1月11日（木）本学到着分までです。書類の返送までは日数を要しますので、余裕をもって郵送してください。
- ※ 返送料について、本学は負担しません。必ず返却用の「レターパックプラス」を同封してください。
- ※ 「レターパックプラス」は、2つ折りにして同封しても構いません。「ご依頼主様保管用シール」は、剥がさないでください。

入学検定料返還願

_____年 _____月 _____日

学校法人 学習院
学習院大学長 殿

次のとおり入学検定料の返還を申請します。

志願者	選抜種別	出願先をご記入ください。(経済学部経済学科又は理学部生命科学科における大学入学共通テスト利用入学者選抜に出願の場合は、余白に科目型も記載)						
		一般選抜	学部	学科	コア試験 プラス試験 共通テスト	学部	学科	コア試験 プラス試験 共通テスト
			学部	学科	コア試験 プラス試験 共通テスト	学部	学科	コア試験 プラス試験 共通テスト
	フリガナ					TEL	() -	
	氏名					携帯	- -	
住所	〒 -							
出願番号								

返還願理由	該当する番号に「○」をつけてください。	
	1	書類未提出 (入学検定料を納入したが、出願書類を出願期間内に提出しなかった。)
	2	期間外振込 (振込期間後に納入した。)
	3	過剰納入 (入学検定料を適正な金額より多く納入した。)
	4	出願不受理 (入学検定料を支払い出願書類を提出したが、受理されなかった。)
	5	その他 (本学が認める特別な理由による。)

請求金額		円
------	--	---

※振込手数料は返還できません。

振込先指定銀行	銀行名	銀行						支店
	預金番号	「○」で囲んでください。			口座番号			
		(普通 ・ 当座)						
	フリガナ							
口座名義								

※裏面に証憑書類を貼付してください。

本学使用欄						

個人情報訂正願

_____年 _____月 _____日

学校法人 学習院
学習院大学長 殿

次のとおり個人情報の訂正を申請します。

志願者	選抜種別	出願先をご記入ください。(経済学部経済学科又は理学部生命科学科における大学入学共通テスト利用入学者選抜に出願の場合は、余白に科目型も記載)			
		一般選抜	学部	学科	学部
	フリガナ			TEL	() -
	氏名			携帯	- -
	出願番号				
	*受験番号				

*受験番号確定(1月28日(日))後の場合のみ記入

変更希望項目	変更を希望する項目に「○」をつけてください。					
	<input type="checkbox"/>	氏名(漢字)	<input type="checkbox"/>	郵便番号	<input type="checkbox"/>	保護者携帯電話番号
	<input type="checkbox"/>	氏名(カナ)	<input type="checkbox"/>	住所	<input type="checkbox"/>	Eメールアドレス
	<input type="checkbox"/>	生年月日	<input type="checkbox"/>	自宅電話番号	<input type="checkbox"/>	出身校名
	<input type="checkbox"/>	性別	<input type="checkbox"/>	本人携帯電話番号	<input type="checkbox"/>	卒業(認定試験合格)年月
	<input type="checkbox"/>	共通テスト成績請求票番号	<input type="checkbox"/>	受験生本人に関する内容	<input type="checkbox"/>	

変更内容	具体的な変更内容を記載してください。	
	①	変更前
		変更後
	②	変更前
変更後		

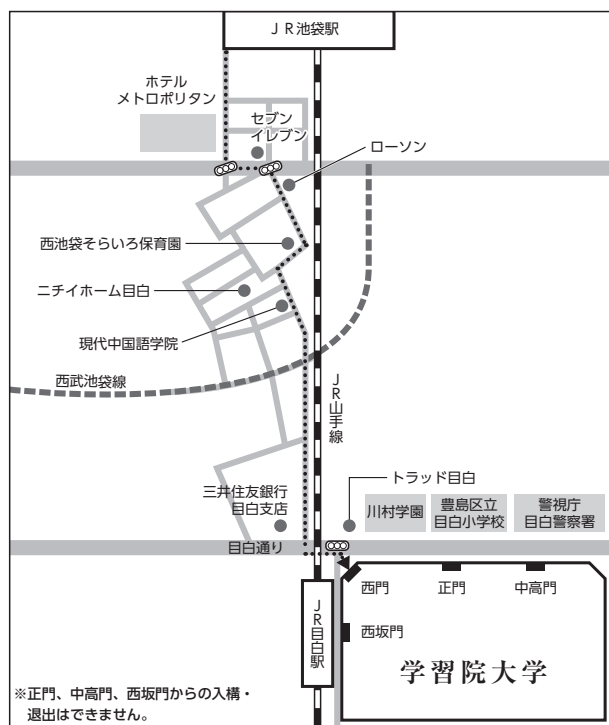
※「入学検定料」の納入状況及び「出願書類」の郵送状況により、個人情報訂正の方法は異なります。

本紙の提出方法については、必ず32頁を確認してください。

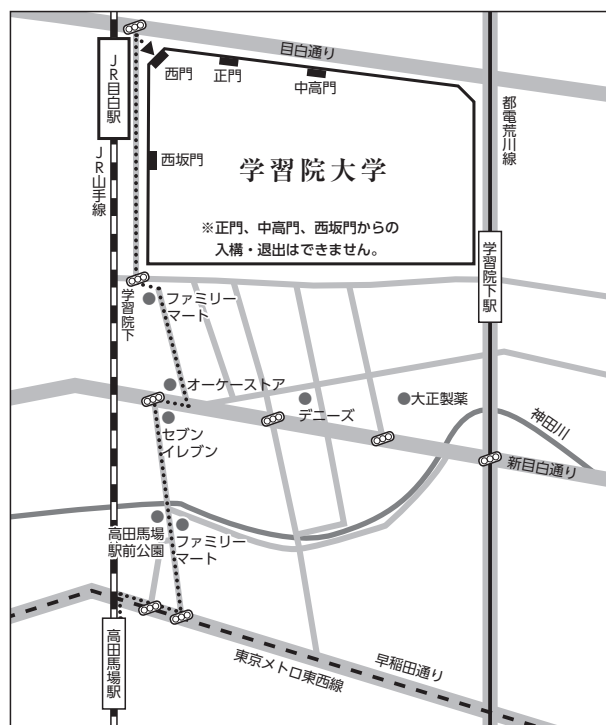
※本紙による出願内容(志願学部・学科(コア試験における志望学科の追加及び志望順位の入替を含む)・試験区分・受験科目・理学部物理学科プラス試験の出願又は国際社会科学部プラス試験の得点換算に使用する外部の英語資格・検定試験の種類及び成績)の変更は一切できません(32頁参照)。

近隣の各駅（JR 目白駅以外）から 学習院大学への案内図

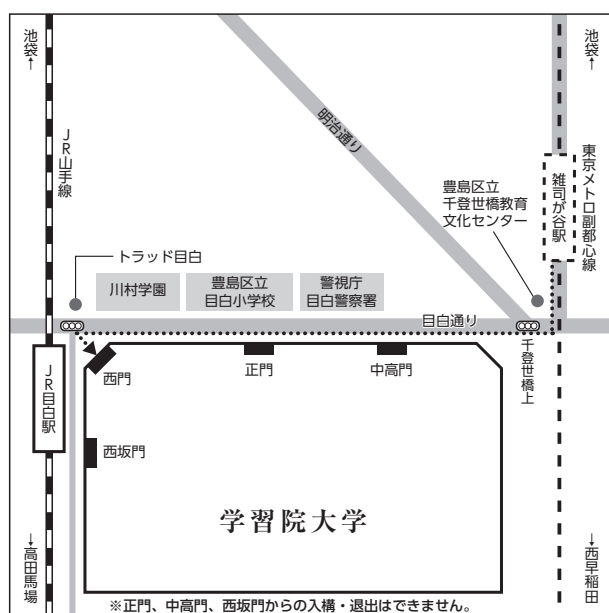
学習院大学の最寄り駅は JR 目白駅ですが、近隣の各駅（池袋駅、高田馬場駅、雑司が谷駅）からも、徒歩 20 分程度で移動することが可能です。



池袋駅（JR、東京メトロ各路線、西武池袋線、東武東上線）：目白キャンパス西門まで徒歩 18 分



高田馬場駅（JR 山手線、東京メトロ東西線、西武新宿線）：目白キャンパス西門まで徒歩 13 分



雑司が谷駅（東京メトロ副都心線）：目白キャンパス西門まで徒歩 10 分

注意事項

JR 目白駅以外の駅をご利用の場合、地図アプリなどの経路検索では、西門以外の入口が目的地として表示される場合がありますが、試験当日は、西門以外からの入構・退出はできませんので、ご注意ください。

交通遅延の場合を除き、近隣の各駅から徒歩で向かったために試験開始時刻に間に合わなかった場合は、個人的事由による遅刻として取り扱います（43 頁参照）ので、少しでも不安のある方は、JR 目白駅のご利用をお勧めします。

お問合せ先一覧

原則として志願者本人がお問合せください。

◇ UCARO (36頁参照) に関するお問合せ

UCARO事務局お問合せ窓口

TEL:03-5952-2114

◇ Web 出願システム操作方法・検定料支払方法に関するお問合せ

Web出願ヘルプデスク

TEL:03-5952-3902

〈問合せ期間〉令和5(2023)年12月30日(土)～令和6(2024)年1月3日(水)を除く
10:00～18:00

◇ 入学試験に関するお問合せ (UCARO及びWeb出願システム操作方法等を除く)

学習院大学アドミッションセンター

TEL:03-5992-1083・9226

※ご意見・お問合せ内容等の正確な把握や今後のサービス向上のために、上記番号による通話を録音させていただきます。

◇ 新入学生等行事日程表の内容に関するお問合せ

学習院大学学生センター教務課

TEL:03-5992-1454

〈問合せ期間〉令和5(2023)年12月26日(火)～令和6(2024)年1月5日(金)を除く
月～金曜日 9:00～11:30、13:00～16:30 土曜 9:00～12:00

学習院大学

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

学習院大学 アドミッションセンター ☎(03)5992-9226・(03)5992-1083

電話受付時間

※問合せ前にもう一度「Q&A」(53～56頁)を確認してください。

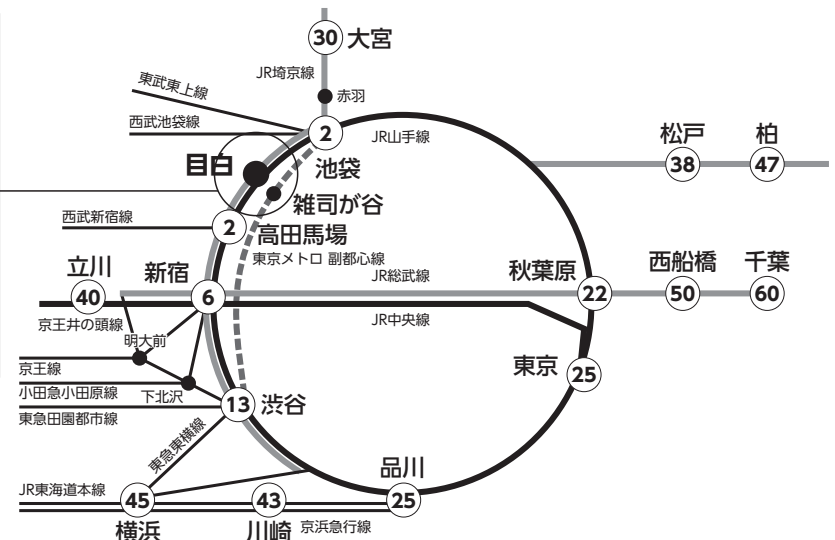
※12月26日(火)～1月5日(金)は年末年始休業期間。

1月8日(月)は祝日のため休業。

月～金曜日 9:00～11:30、13:00～16:30 土曜 9:00～12:00



JR山手線「目白駅」下車徒歩30秒
東京メトロ副都心線「雑司が谷駅」
下車徒歩10分



※ ○の数字は目白駅からの所要時間(目安)